



広島大学

100年後にも世界で光り輝く大学へ



2024年、広島大学は
75+75周年

広島大学は2024年に創立75周年、
創立前史の75年を加えて150年の節目を迎えます。

＼ 75+75周年 ロゴマーク & キャッチフレーズ決定! ／



100年後にも
世界で光り輝く大学へ

漕ぎ出せ 混沌の海に
走れ 創造の彼方へ

大学案内

2022-2023

100年後にも 世界で光り輝く大学へ

UNIVERSITY OF WORLD-WIDE REPUTE AND SPLENDOR FOR YEARS INTO THE FUTURE

広島大学基本理念

「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、
理念5原則の下に、国立大学としての使命を果たします。



広島大学は原爆投下から4年後の1949年、広島のに「平和の大学」として開学しました。

以来、国内有数の総合研究大学として歩みを進め、今日に至っています。

大学院は人間社会科学、先進理工系科学、統合生命科学、医系科学の4研究科体制が軌道に乗り、
2023年4月には全研究科が連携して知識と実践の融合知を育む
「スマートソサイエティ実践科学研究院」を開設します。

地域を拠点としながら世界へ、広島大学は教育、研究、社会貢献の各分野で、
ポスト・コロナ、ウィズ・コロナの新たな地平を拓いていきます。

広島大学長 越智 光夫

CONTENTS

03 広島大学OVERVIEW	15 教育の特色	20 学生支援	25 キャンパスガイド
05 特集対談	学部教育・大学院教育	21 社会連携	キャンパスマップ
09 研究	17 国際交流	23 財務	広島大学の諸施設
研究者	19 入試	24 広島大学の講演・講義	29 データ・沿革
			30 立地・アクセス



新たな国際交流拠点 MIRAI CREA開設



2021年11月にオープンした広島大学フェニックス国際センターMIRAI CREA(ミライクリエイエ)。イノベーションの創出や内外の多様な人々の交流と知識の循環、地域と大学によるまちづくりの拠点として、東広島キャンパスに開設しました。

ASU広島大学グローバル校開校



アメリカ・アリゾナ州立大学(ASU)と広島大学が共同運営する「ASUサンダーバードグローバル経営大学院 - 広島大学グローバル校」が2022年8月開校。海外から入学した学生との交流を通じて、広大にしながら世界のキャンパスを体感できます。



SDGs社会貢献力国内3位



大学の社会貢献力をSDGsの指標で測る「THEインパクトランキング2022」総合ランキングで、広島大学は国内3位(世界順位100-200位/1406大学中)となりました。またSDGs項目別では、5項目で世界100位内にランクインしました。

5項目で世界トップ100



貧困をなくそう



飢餓をゼロに



安全な水とトイレを世界中に



産業と技術革新の基盤をつくろう



パートナーシップで目標を達成しよう

法学部を広島市へ移転

法学部法学科昼間コースと大学院組織を東千田キャンパス(広島市中区)に移転し、2023年4月から授業を開講します。近隣に多数の企業や行政機関、高等裁判所、高等検察庁、法律事務所等が所在する環境で、法曹の養成を中心とする人文社会科学の新たな拠点を目指します。



建学の精神「自由で平和な一つの大学」を体現する広島大学。総合研究大学として国内屈指のスケールを誇ります。また、世界各国の大学と大学間国際交流協定を結び、各地に海外拠点を設置するなど、海外ネットワークを強化し、世界にチャレンジするグローバル大学として着実に歩みを進めています。

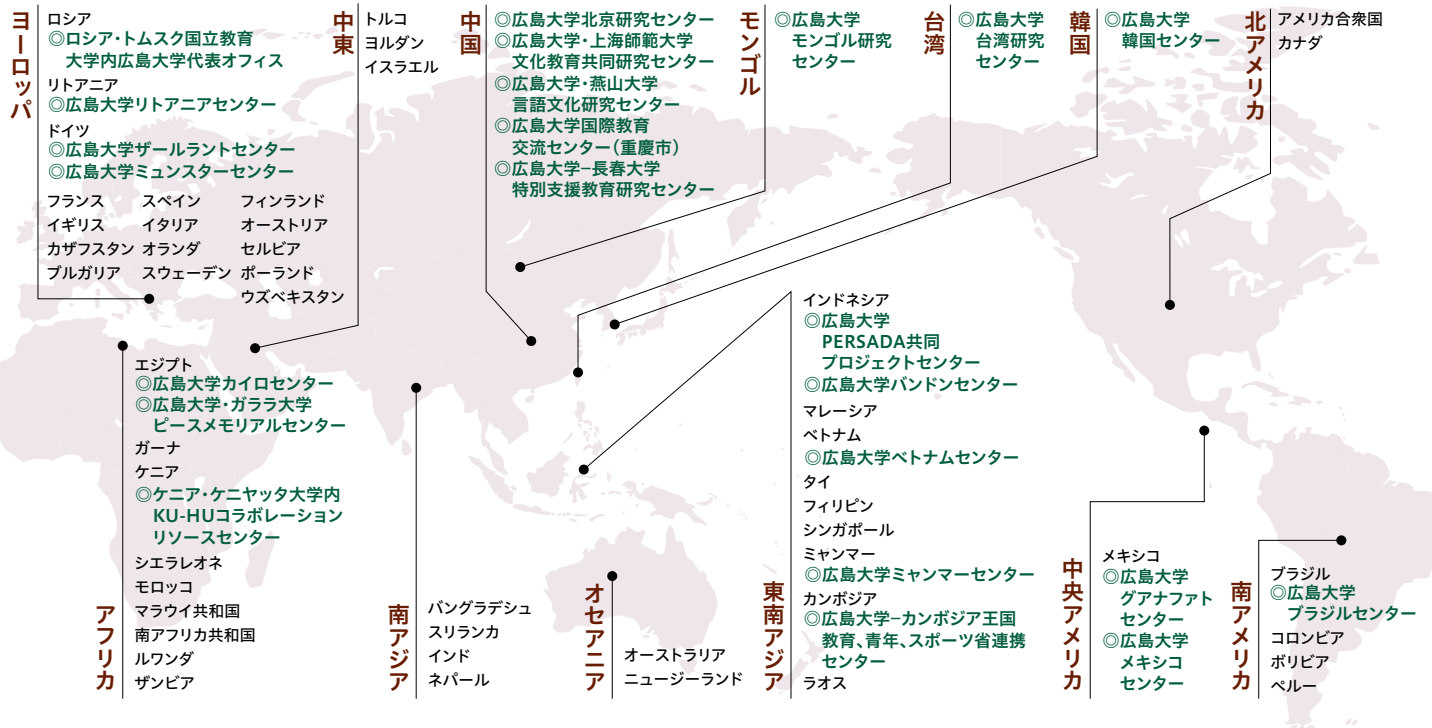
教育研究組織 (令和4年4月1日現在)

国立大学法人 広島大学

学 部		病院	
総合科学部	総合科学科 国際共創学科	図書館	
文学部	人文学科	中央図書館	
教育学部	第一類(学校教育系)	東図書館	
	第二類(科学文化教育系)	西図書館	
	第三類(言語文化教育系)	霞図書館	
	第四類(生涯活動教育系)	東千田図書館	
	第五類(人間形成基礎系)		
法学部	法学科	教育本部	
経済学部	経済学科	全国共同利用施設	
	附属地域経済システム研究センター	放射光科学研究センター	
理学部	数学科	中国・四国地区国立大学共同利用施設	
	物理学科	西条共同研修センター	
	化学科	学内共同教育研究施設	
	生物科学科	ナノデバイス研究所	
	地球惑星システム学科	高等教育研究開発センター	
	附属未来創生科学系人材育成センター	情報メディア教育研究センター	
医学部	医学科	自然科学研究支援開発センター	
	保健学科	森戸国際高等教育学院	
歯学部	歯学科	保健管理センター	
	口腔健康科学科	平和センター	
薬学部	薬学科	環境安全センター	
	薬科学科	総合博物館	
	附属薬用植物園	北京研究センター	
工学部	第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	宇宙科学センター	
	第二類(電気電子・システム情報系)	外国語教育研究センター	
	第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	文書館	
	第四類(建設・環境系)	スポーツセンター	
生物生産学部	生物生産学科	HiSIM研究センター	
	附属練習船豊潮丸	ダイバーシティ研究センター	
情報科学部	情報科学科	両生類研究センター	
大学院		トランスレーショナルリサーチセンター	
人間社会科学研究科	附属幼年教育研究施設	防災・減災研究センター	
	附属教育実践総合センター	脳・こころ・感性科学研究センター	
	附属特別支援教育実践センター	ゲノム編集イノベーションセンター	
	附属心理臨床教育研究センター	デジタルものづくり教育研究センター	
	附属リーガル・サービス・センター	AI・データイノベーション教育研究センター	
先進理工系科学研究科	附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター	IDEC国際連携機構	
統合生命科学研究科	附属臨海実験所	A-ESG科学技術研究センター	
	附属宮島自然植物実験所	Town & Gown未来イノベーション研究所	
	附属植物遺伝子保管実験施設	学内共同利用施設	
	附属先駆的看護実践支援センター	ハラスメント相談室	
医系科学研究科	附属先駆的リハビリテーション実践支援センター	附属学校	
専攻科			
特別支援教育特別専攻科			
附置研究所			
原爆放射線医科学研究所	附属被ばく資料調査解析部		

海外ネットワーク・拠点 (令和4年5月1日現在)

広島大学では、世界55カ国・地域と大学間国際交流協定を、また51カ国・地域と部局間国際交流協定を締結しています。さらに、中国、台湾、ロシア、エジプト、ケニア、ブラジル、ベトナム、インドネシア、韓国、ミャンマー、メキシコ、カンボジア、リトアニア、ドイツ、モンゴルの15カ国・地域に海外拠点を設置しています。 ※地図中の国・地域名は大学間国際交流協定締結国・地域です。



国際交流協定

大学間 **55カ国・地域**
347機関 391協定

部局間 **51カ国・地域**
366機関 403協定



パルマ大学(イタリア)と大学間協定を締結(令和元年10月)



広島大学ミュンスターセンターを開設(令和元年5月)

各地のオフィス

東京オフィスは教職員の活動や本学学生の就職活動等を支援するほか、大阪・福岡オフィスでは入学相談などを行っています。また令和4年秋には、コワーキングスペースとしての利用やグッズなどの販売が予定されている「きてみんさいラボ」がオープンします。

東京オフィス

東京都千代田区内幸町1-3-1
幸ビルディング2階



高大接続・入学センター 大阪オフィス

大阪府大阪市中央区道修町2-1-10
T・M・B道修町ビル3階 アーバンオフィス北浜139号室

高大接続・入学センター 福岡オフィス

福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-1
アーバンネット博多ビル4階123号

きてみんさいラボ

広島市南区松原町2番62号
広島JPビルディング2階



附属学校

広島高等師範学校や広島師範学校などを前身校とする広島大学の附属学校の基本理念と役割は、「学内外の人の発達を支援すること」です。大学の学びに接して社会で幅広く活躍できる幼児・児童・生徒を育てるとともに、大学生・大学院生の教育実習先として質の高い教員の養成に寄与しています。

翠地区(広島市)



附属小学校



附属中学校
附属高等学校

東雲地区(広島市)



附属東雲小学校



附属東雲中学校

東広島地区(東広島市)



附属幼稚園

三原地区(三原市)



附属三原幼稚園



附属三原小学校



附属三原中学校

福山地区(福山市)



附属福山中学校
附属福山高等学校



Yamagiwa Juichi

山極 壽一 氏

総合地球環境学研究所 所長

特集

対談



大学というジャングル

激動下の国大協と 学術会議を率いる

越智 山極先生とは、国立大学協会(国大協)や日本学術会議で親しくさせていただきました。本日は京都大学総長時代をはじめ、子どもの頃のこと、またゴリラ研究の醍醐味などをお伺いしたいと思っています。6年間務められた京大総長を退かれた後、現在とはどのような日々をお過ごしですか。

山極 京都にある総合地球環境学研究所の所長をしています。総合地球環境学研究所は、大学共同利用機関法人の人間文化研究機構を構成する6研究機関の一つ。自然科学系の研究所に聞こえますが、人文学、すなわち人間の文化の研究を主体として環境問題をはめ込むタイプの研究所で、公募して資金を出すプロジェクトは文理融合が条件です。

越智 京大総長在任中には国大協会長、日本学術会議会長を務められました。私自身も国大協理事や学術会議の委員を兼務しましたが、学長の仕事との両立に苦労しました。

山極 国大協も学術会議もいろいろ問題を抱え、毎週のように上京しました。京大の理事から「山極さんはいつ京大にいますか」と皮肉を言われましてね。大学に役員会での決裁が必要な案件がたくさんあり、

担当理事に話を毎週一回は聞いて自分の意見を述べるようにしました。しかし振り返ってみると、なかなか京大のために時間を割けなかったと思います。

越智 その代わりに、先生は日本のために時間を割いたと私は理解しています。2015年に文部科学省から国立大学に対して、3つの重点支援の枠組みが提示されました。地域のニーズに応える人材育成・研究を推進する地方大学、分野ごとの優れた教育研究拠点やネットワークの形成を推進する単科大学等、そして世界トップ大学と伍して卓越した教育研究を推進する研究型大学です。86の全国立大学がいずれかの枠組みを選択することになりました。広島大学や京都大学は研究型大学を選んだのですが、国大協の会長としてどのように受け止めていましたか。

山極 文科省は「単なる表面上のことで大学の本質は変わらない」と言っていたのですが、大いに変わったわけです。当時は「人生100年時代構想会議」とか「まち・ひと・しごと創生会議」とか中央教育審議会や総合科学技術・イノベーション会議(CSTI)もあって、政府系の委員会がこぞって大学改革を叫んでいました。それまで大学は个性的で、地方大学といえども世界に打って出る場所は少なかつたし、それぞれの伝統に従っていました。ところが3分類の枠にくっついてしまい、それに沿ったミッションを政

府誘導の下に立てさせようとしたわけです。そもそも国立大学法人化は自由な運営を尊重し、資金と人材を裁量できる自由度を増すためだったはず。それが一律の目標に誘導され始めた。相当闘いましたね。運営費交付金の毎年削減を止めたのは一つの功績だったと思いますが、大学が自由に使えるお金が減る時代になってしまいました。

越智 学術会議の会長としても、いわゆる「軍事研究」の取り扱いをめぐる課題などに取り組まれましたね。

山極 会長に就任する直前の2017年3月、安全保障技術研究推進制度の公募に対し、学術会議は「戦争を目的とする科学研究は絶対に行わない」とした過去の声明を継承する「軍事的安全保障研究に関する幹事会声明」を出しました。さまざまな議論が起こったことを受け、大学や学会、産業界で議論・検討してもらい、外部資金で軍事研究の疑いがある研究をする場合は、大学がそれぞれのガイドラインに沿って妥当かどうか判断する組織をつくることになりました。是非を問うだけでなく、実際に自分たちの研究の結果に対し研究者として責任を持つべきだという議論を、学術会議を中心に行いました。また、科学技術基本法改正では、「人文科学のみに係るものを除く」との規定が学術会議の主張に沿う形で削除されました。また、「政府の司令塔である内閣府に直

京都大学前総長で、
総合地球環境学研究所所長の山極壽一氏が
2022年5月、教養特別講義「世界に羽ばたく。
教養の力」で広島大学を訪れました。
新入生450人に「科学技術と大学教育」と題して講演した後、
越智学長と対談。
ゴリラ研究を志したきっかけからリーダー論、
激動する時代の大学の在り方まで、縦横に語り合いました。

越智
光夫
Ochi Mitsuo
広島大学学長



ルのリーダーを語る

接、物申すべきだ」と内閣府の委員会に学術
会議メンバーをどんどん入れてもらいまし
た。結果として、若手の自由で挑戦的な研究
を最長10年間支援する「創発的研究支援事
業」をはじめ、成果はあったと思います。

リーダーとしての視点

越智 広島大学でも創発的研究支援事
業に7人の若い研究者が採択されました。破
壊的イノベーションの担い手を育てるに
は、既存の枠にとらわれない発想が不可欠
だと思っています。京都大学総長の在任中
で一番印象に残っていることは何ですか。

山極 トップの立場から見渡すというの
は、全然違う経験なんですね。京都大学は
2022年に125周年を迎え、改めて大学の
歴史を見直す機会を得ました。京都大学を
実質的につくったのは首相を2度務めた西
園寺公望です。西園寺はフランスに9年間
留学し、初代総長の木下広次も7年間留学
しているので、フランスの自由な思想を強く
意識してつくられたと言えます。官費養成
の東京大学に対し、京都大学は自由な研究
をする大学として出発したのです。欧州の
大学と比べると基礎研究より実学を重んじ
たのは確かですが、京都大学は研究を相当
意識していた。その伝統があるからこそ戦
後、日本初のノーベル賞受賞に結びついた



山極氏はゴリラの研究を紹介しながら、「人間は集団で
生きるために共感能力を身につけて脳を大きく進化さ
せ、言葉を獲得した。しかし現代では個人と集団が切り
離され、情報のみで繋がっているために共感能力を使
う機会が少ない」と語り、「大学では知識だけでなく共
感能力を高め、自分をアピールする能力を持ったグロー
バル人材となってほしい」と学生にメッセージを送った

のではないかと思います。「遠慮(おもん
ばか)りなければ必ず近き憂いあり」は、大
学運営にも当てはまります。目先にとらわ

れていると、大学の個性はつくれません。
越智 広島大学は1874年創設の白島学校
の流れをくむ広島師範学校など、9つの前身
校を母体に1949年、新制大学として創設さ
れました。初代の森戸辰男学長は戦前、筆禍
事件で東大助教授の職を追われましたが、
戦後は衆議院議員や文部大臣を歴任し、地
元の強い要請で広島大学長に就任したのだ
です。私自身、森戸学長の論稿や自伝をひも
ときました。先人の足跡を振り返る中で今後
のかじ取りをする視点を学んだのは、山極
先生と同じですね。国立大学には社会の要
請に応えるミッションとともに、長期の展
望を持って自由にやれるという大きな強み
があると思います。ただ、学部の中だけで
教員人事を進めると、新たな分野から人
を選ぶオートノミー(自律性)はなかなか
期待できません。広島大学は2016年度に
学術院を設置して人事の一元化を行いました。
内に閉じた人事ではなく、大学全体を見
渡して人事を行う姿勢が必要と考えたから
です。

山極 新しい時代に向かって開かれた人
事をしていかないと、閉鎖された社会
だけで人を選んでしまいます。京都大学
も2016年度から学域・学系制を導入して
います。学部や研究科に教員が所属する
のではなく、もっと広い学域・学系に属
する形に人事を透明化しました。それが
今の時代の要請だと思います。



山極 壽一氏

Yamaguchi Juichi

1952年東京都生まれ。京都大学理学部卒業、同大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学。日本モンキーセンター研究員、京都大学大学院理学研究科教授、同研究科長・理学部長などを経て2020年まで京都大学総長。人類進化論専攻。アフリカ各地で野生ゴリラの社会生態学的研究に従事。国際霊長類学会会長、日本学術会議会長を歴任。21年から現職。05年から環境省中央環境審議会委員。著書に『家族進化論』（東京大学出版会）、『京大というジャングルでゴリラ学者が考えたこと』（朝日新書）など。

越智 グリーンリーフが提唱した「サーバント・リーダーシップ」が注目されています。巡礼の旅に出たグループに付き添っていた従者が去った途端、巡礼団は崩壊してしまう。命令するのではなく、後ろから支えて導く人（サーバント）がリーダーだと。先生は最近『京大というジャングルでゴリラ学者が考えたこと』を出版されましたが、リーダーシップについてはどうお考えですか。

山極 私は「大学はジャングルだ」と考え、ゴリラの社会から学んだ経験を大学にあてはめました。リーダーとボスには根本的な違いがあります。ボスは力でねじ伏せるので、より強い外部勢力が出てきたら蹴落とされる。下から支えられる存在であるリーダーは、力を振るって仲間を抑えつける必要はなく、むしろ力は外に向けなくてはならない。ゴリラはまさにリーダー型なんです。私もそれに倣って猛獣使いになろうと。京都大学は猛獣がたくさんいますから（笑）。抑えつけるのではなく、力を存分に発揮して日本や世界に貢献してもらおう役割がリーダーだと考えています。

越智 例えば京都大学のように、力を持っている人がひしめく大規模大学と地方の小さな大学とでは、求められるリーダーシップもおのずと違ってきます。リーダー像も多様性

が求められているのではないかと思います。**山極** 京都大学には部局や研究所が数多くあります。教員の4分の1は研究所・センターの所属なので、ふだん顔を合わせる機会がない。自主独立の精神でやってきた人々を中央に向かせることはなかなか難しい。ただ、バラバラでは力が分散しますから、結集するべきところは結集しよう、部局長会議や教育研究評議会で丁寧に述べて議論しました。それはまあまあ成功したかなと思います。

探検家に憧れた少年時代

越智 ところで先生が子どもの頃に興味を持ったことは何ですか。

山極 探検家になることです。『ロビンソン・クルーソー』や『十五少年漂流記』を愛読し、船に乗って孤島を探検し、アフリカのジャングルで未知の生物を発見したいと憧れました。

越智 その夢が実ったということですね。

山極 『ドリトル先生アフリカへ行く』の主人公は、動物と話ができるオウムに教わって動物の言葉を覚え、アフリカに行ってサルやいろんな生物と話す。空想とわかっていても、やってみたいと思っていました。その意味では憧れを実現できたといえるかもしれません。

越智 デジタルトランスフォーメーション（DX）が進歩し、脳で考えていることが言語化される時代になったら、犬や鳥が考えていることがわかるのではないかと思います。私は犬を2匹飼っていますが、ある程度気持ちはわかります。言語化されていないから、多分こうだろうと思うだけです。

山極 気持ちを伝え合うコミュニケーションは言語ではないと、私は思っています。言語は、気持ちを伝えるコミュニケーションとして発達したのではなく、初めから、情報、つまり考えさせるための材料なんです。探検家の夢が一度途切れたことがあります。高校紛争です。当時、住んでいた東京では新宿闘争があったり、学生が集まってデモをしたり、近くの大学でトークに参加したりしていました。探検家なんてどうでもよくなって、人間って一体何だろうか、社会とは何だろうかという疑問を持ち始めました。東京にいるのが嫌になり、京都に出た。そこでサル学に出合ったわけです。人間を知るためには、人間の外に一遍出てみないといけない。人間の社会を知るには、まだ社

会かどうか定かでない時代の社会から発しなくてはならない。それがサル学なんです。これは面白い。いったん人間を飛び出してみることができるんだと。そこで探検家の夢と研究が結びついたんです。

学生紛争が人生の転機に

越智 なぜ京都大学の理学部へ？

山極 最初は湯川秀樹博士の物理学に憧れたんです。高校時代、物理は得意だったし、数学も大好きでしたから。そういう点では完全な路線変更です。

越智 私は松山にある中高一貫校の寮で過ごしました。全学年で50人ほどの寮ですが、先輩や後輩には、後に国会議員や大学学長、大企業役員として活躍する、そうそうたる面々がいました。柔道に打ち込みつつ古典に親しむ友人など、ユニークな人たちと知り合えたように思います。青春時代に大きな影響を受けたことはありませんか。

山極 やはり学生紛争でしょうか。私は都立高校に導入された学校群方式入試制度の第1世代です。有名校と他の高校が組む群を志望すると、どこに振り分けられるかわからない。だから、一流ではないが比較的程度の高い学校群を選ぶ傾向があって、私の入った高校にも都心から随分やってきた。要するにベダンチック（術学的）で生意気な学生が多かったわけです。高校では毎日、議論がすごく白熱していました。政治や



越智 光夫

Ochi Mitsuo

1952年愛媛県今治市生まれ。広島大学医学部を卒業後、整形外科医局に入局。95年鳥根医科大学（現・鳥根大学医学部）教授。2002年広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授（整形外科学）に就任。広島大学病院長を経て15年から現職。同年、紫綬褒章を受章。21年、文部科学省中央教育審議会委員。専門は膝関節外科。

社会だけでなく「数学のあの問題をどう解くか」とか。知的な興奮が結構あふれていた気がしますね。越智先生はなぜ広島大学の医学部を選んだのですか。

越智 私も数学は好きでした。ただ社会が苦手で、高校3年時に受験科目を3回も変えたほどです。すると担任の先生から「入試をなめとる」と叱られ、入試に社会がない広島大学医学部を勧められました。旧制松本高校から東北大学医学部に進んだ北杜夫の『どくとのマンボウ青春記』、『楡家の人びと』など一連の小説を読むと、医者もなかなか面白い。体を動かす職業に就きたいと考えていたので新聞記者もいいなと思い、社会の代わりに数Iが選べた早稲田大学政治経済学部も受験しました。母親には「勉強しないから浪人は絶対だめ」と言われていたこともあり、何が何でも医学部というこだわりはなかったですね。

襲われて知ったゴリラの文化

越智 先生の研究対象は霊長類の中でもチンパンジーやオランウータンでなく、どうしてゴリラなのですか。

山極 日本の社会を考える上で家族という単位は欠かせません。チンパンジーもオランウータンも家族を持たない。唯一、家族的な集団を組んでいるのがゴリラです。日本の霊長類学の創始者である今西錦司先生が、1958年にアフリカ探検に行った時に目指したのが家族の起源なんです。しかし60年にアフリカの独立戦争が勃発し、コンゴをはじめゴリラの生息地が戦場になって、研究が中途半端になってしまった。そこに切り込んでやろうという気持ちはありました。フィールドワークをしていたコンゴも内乱が続いていて、結構危ない橋も渡りました。

越智 一番危なかった経験は。

山極 少年兵に囲まれて銃を突きつけられました。ゴリラに襲われたこともあります。群れに入っていくためには、数年間、毎日辛抱強くゴリラの後を追っかけて、こっちが危険じゃないことを知らせないといけない。ゴリラも最初は逃げるんだけど、しつこく追いかけていくと今度は攻撃してくるわけです。敵意を感じた雌に取り囲まれて頭をかじられ、足を食いちぎられそうになったこともありました。

越智 ゴリラに襲われた時、殺されるといふ恐怖感はなかったですか。

山極 脚を17針、頭も5針縫いましたが、よく考えてみると、殺すつもりなら頸動脈を切って、腹を裂いていますよね。何で頭と脚をやったのか。雌が噛んだところはゴリラなら脂肪がついている。人間は脂肪がないので切れてしまったんです。雌ゴリラたちは私を殺す気で襲ったのではなく、懲らしめるつもりだったんだなとわかりました。

越智 とはいえ大変な目に遭われたんですね。

山極 マウンテンゴリラを調査して、雄を制すれば、雄の陰に隠れている雌が自分たちを襲ってくることはないかと高をくくっていました。ところが、襲ってきたのは西ローランドゴリラという違う種類のゴリラで、彼らは雄を無視して雌が襲ってくる。ゴリラは同じと思ったら大間違いで、地域によって文化も行動も違うことを思い知らされました。

地域文化はイノベーションの源泉

越智 山極先生は「SDGsが掲げる17の目標に入っていないのが文化」と言われています。日本各地にそれぞれの社会や歴史に基づく多様な文化があります。それが画一化されてしまうことに私も危機感を抱かざるを得ません。地域の文化は、なくなってからは取り返しがつかない。一日も早く守る手立てが必要ではないかと思っています。

山極 今の若い人は日本の地域文化を学ぶ機会がない。インターネット上の情報によって、判断の基準や方法論のほとんどを得ている。いわゆる「文化の無国籍化」です。

越智 本来、日本人のアイデンティティーは地域の文化によって形成されてきたということですか。

山極 ええ。極端に言えば、日本のアイデンティティーはいまだに幕末のおよそ300藩に分かれています。それぞれが持っている伝統知や在来知があって、その中で発想ができる。違う文化が出合えば、また新しい発想が生まれるわけです。それがイノベーションの源泉であり、全部が同じになったら新しいことは生まれません。各地域の個別文化が残っている強みを、日本は生かすべきです。

越智 私が留学したイタリアもそうです。北イタリアと南イタリアは全く違う。異なる文化がぶつかるから、新しい文化や考え方が生まれると思うんです。大学の話に戻ると、各大学が東大や京大の「金太郎あめ」では、地方大学

を含めてイノベーションを起こせない。全然違うタイプの大学が自分の個性を持ちつつ、他の大学と手を携えていく発想が必要ではないでしょうか。競争に代わる共創の仕組みを築いていくべきです。

今こそ求められる教養の力

山極 これからは国同士もランキングを競うのではなく、広島大学が米国アリゾナ州立大学とやっているように、国内外の大学が手を組んでいくことが求められています。ジョイント・ディグリー、ダブル・ディグリーもそうですが、新しい時代を迎える基礎をつくるために学術、教育は国境を超えなくちゃいけないと思うんですね。

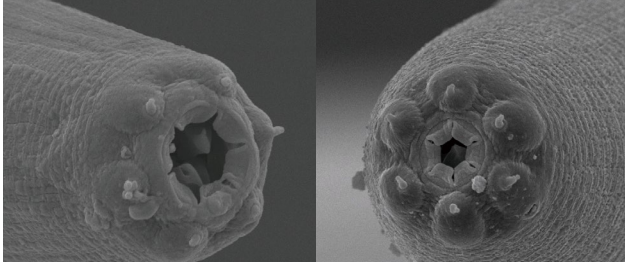
越智 キャンパス内にアリゾナ州立大学の日本校を誘致しましたが、4年間のうち2年間で学びます。この環境を活かし、広大生が学内で異文化に触れる機会を増やしていきたいと思っています。最後に、大学で何を学ぶべきか、お考えを聞かせてください。

山極 教員や研究者が頭の中に眠っている未来の構図を学生たちと共有しながら、互いの考えを育んでいく対話の場が大学だと思います。私は京大でずっと「対話を根幹とした自学自習」「自由な学風」を提唱してきました。対話はダイアログであって、勝ち負けを競うディベートではない。そのためにも幅広い教養が必要なんです。

越智 学生には学問を楽しみ、いろいろなことにチャレンジしてもらいたいと考え、2017年度から、全学の新生を対象に、山極先生を含め各界で活躍しているリーダー十数人を招いて特別講義「世界に羽ばたく。教養の力」を実施しています。リベラルアーツを生涯にわたって学び続ける姿勢を、大学生活のスタートで身につけてもらうことが狙いです。本日は楽しい話をありがとうございました。



講演後、越智学長から山極氏に「特別招聘教授」の称号が授与された



線虫 *Pristionchus pacificus* の頭部の電子顕微鏡写真(広島大学の共同実験施設で撮影)。環境によって口の形が幅広型(左)と狭小型(右)に分かれる。

理学部
大学院統合生命科学研究科 准教授

奥村 美紗子

OKUMURA MISAKO

専門研究分野

発生生物学、神経科学、遺伝学



環境と遺伝子が織りなす 生物の形作りを理解したい。

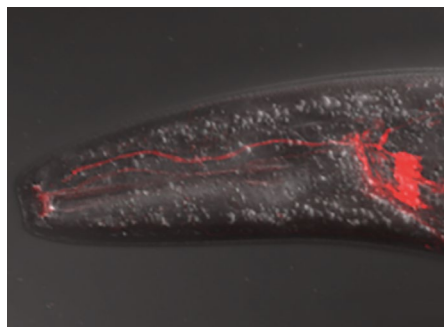
なぜ受精卵が分裂すると2つの受精卵になるのではなく、どんどん違う種類の細胞が生まれ大人になっていくのか？ 私が発生(生物が卵から成体へと成長していく過程のこと)に興味を持ったのは高校生の頃でした。そのような疑問はしばらく忘れていたのですが、大学の発生生物学の講義を受け、高校生の頃に浮かんだ疑問がふつふつと思い出され、発生生物学の研究室の門をたたきました。生物の教科書でもおなじみのキイロショウジョウバエを用いて、神経細胞の形が決まる過程ではどのような遺伝子が関わっているのか明らかにすることを目指していました。数千匹のショウジョウバエの脳を解剖し、神経細胞の形態を観察する日々を送りました。そして思ってもいなかった遺伝子が神経細胞の形作りに関わるという結果

を得て論文として発表することができました。大学院を修了後は、遺伝子だけでなく環境因子にも着目して研究を進めています。生物の発生は、それぞれの生物が持っている遺伝情報だけでなく、育った環境にも依存します。みなさんの周りにも双子(一卵性双生児)の方がいるかもしれませんが。彼らは同一の遺伝情報を持っていますが、全く同じ人はいないと思います。それは、生育環境が形態や性質などにも影響を与えるためです。環境がどのように生物の発生に影響しているのか明らかにするために、現在は線虫 *Pristionchus pacificus* をモデルとして研究しています。この線虫は体長1mm程度で、面白いことに口の形が2種類存在します。どちらの口の形になるかは、線虫がどのような環境で育ってき

たかによって決まります。特に私は発生過程での光環境に興味を持って研究を進めています。顕微鏡による観察だけでなく、ゲノム編集技術やパイオインフォマティクスなど新しい手法も積極的に活用して研究を進めています。生育過程の環境は、発生に影響を与えるだけでなく、大人になってからの病気のなりやすさにも影響することが知られています。胎児や幼児期での環境が、どのように病気に影響しているのかはまだ不明確な部分が多いです。線虫の研究が、そのような問題に関する基礎的な知見につながると期待しています。大学は学び放題という素晴らしい環境だと思います。学生の皆さんには、さまざまな人と出会い知識を得る中で、自身が感じた疑問や関心を大切に成長してほしいと願っています。

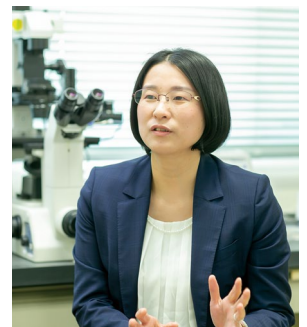


キイロショウジョウバエも線虫と同様に世代時間が短く、遺伝実験に適した実験動物。炭酸ガスで麻酔をかけて作業を行う。



特定の神経細胞を蛍光タンパク質(赤色)で標識した線虫 *Pristionchus pacificus* の顕微鏡写真。外界を感知する神経細胞が口の先まで伸びていることがわかる。

「最新の知見を学び、論文を執筆するためには、英語は欠かせません。また生物学と情報学が融合したパイオインフォマティクスにはプログラミングも必須で、学生たちと一緒に私も勉強中です」と語る奥村准教授。

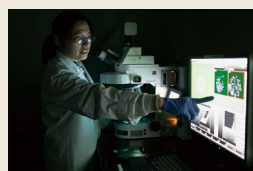


第一線の研究を支える、

附置研究所

原爆放射線医科学研究所

ゲノム科学などの最先端の基礎研究から、再生医療など高度な臨床展開に至るまで「放射線の人体影響」の総合的な研究を推進しています。被爆者の医療を半世紀にわたって行う一方、放射線災害・医学領域の研究拠点として、全国の研究者・医師と活発な共同研究を進めています。



学内共同教育研究施設

- ナノデバイス研究所
- 高等教育研究開発センター
- 情報メディア教育研究センター
- 自然科学研究支援開発センター
- 森戸国際高等教育学院
- 保健管理センター
- 平和センター
- 環境安全センター
- 総合博物館
- 北京研究センター
- 宇宙科学センター
- 外国語教育研究センター
- 文書館
- スポーツセンター



地中熱ヒートポンプ実験システムの外観

工学部
大学院先進理工系科学研究科 准教授

金田一 清香

KINDAICHI SAYAKA

専門研究分野

建築環境、建築設備、未利用エネルギー



ヒートポンプを活用して 健康快適でエコな居住空間。

皆さんの住む家は快適ですか？実は、

日本では冬の居住環境が「寒い」ケースが多いといわれています。これは、住宅自体の構造的な問題もありますが、伝統的に囲炉裏やこたつのように「暖を採る」手法が好まれてきた背景があり、家全体を暖める発想ではなかったことが関係しています。しかし家の中に極度な温度差があると、ヒートショックと呼ばれる健康被害を招く危険があります。「少ないエネルギーで健康な居住環境を工学的に創造すること」これが私の研究の基本となるところです。

通常は快適性を追求すると多くのエネルギーが必要になります。コロナ禍で換気のために窓を開ける機会が増えましたが、室内が寒く／暑くなるため、結果的に空調の利用が多くなってしまっていることを実感したかもしれません。今行っている研究の一つに、エネルギーを増やさずに換気量を増やすシステム開発があります。「我慢」によってではなく、ヒートポンプと呼ばれる機器の有効利用が鍵になります。

ヒートポンプはエアコンや冷蔵庫と同じ原理で動きます。機器自体の効率は年々向上していますが、実は使われ方により省エネ性は大きく異なります。エアコンは室外機と室内機がセットで使用され、室外機は大気中の熱を集める役割をします。ヒートポンプの効率は外気温により変動し、冷房時は温度が低いほど、暖房時は高いほど省エネになります。しかし室内では反

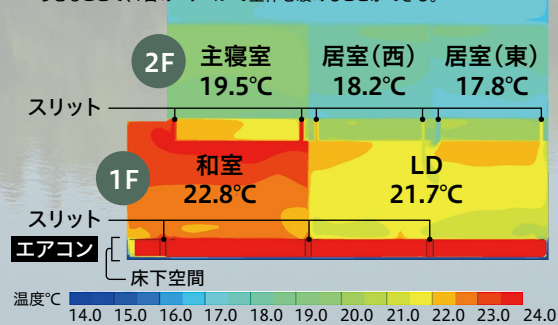
対に、外気温が高いほど冷房が、低いほど暖房が必要とされるのが一般的です。そこで、もっと適した熱源として地盤や河川、海水等の「未利用熱」が登場します。私は、瀬戸内地方に点在する池の水の持つ熱をヒートポンプに用いるシステム開発に取り組んでいます。これまでの研究で、深さ5m以上になると底の方は夏でも15℃程度とかなり低温に保たれ、ヒートポンプでの利用に適した熱源であることがわかっています。都会にはない、この地方ならではのユニークなシステムになるのではと思っています。

広島大学では2021年に「カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0宣言」を行い、2030年までのカーボンニュートラル化に向けた活動を実践しています。カーボンニュートラルという響きからは、ソーラーパネル等により電気エネルギーを生み出す技術が注目されがちですが、一方で、建物で使うエネルギーを減らすことも重要です。未利用熱によるヒートポンプの導入も重要な鍵となります。省エネという言葉は一見使い古されたようにも思われがちですが、今も昔も本質的な重要性は変わって

いません。建築は人の暮らしに一番近いところに寄り添う存在であり、その空間作りを通して人のために役立つことができるのは何よりの魅力です。広島大学から世界へ、社会へ、人々の快適な暮らしと環境配慮を両立する研究成果を発信していきたいと思ひます。

エアコンを利用したダクトレス全館暖房時の室内温度分布の解析例

床下空間にエアコンを設置し、スリットを通して館内に暖気を行きわたらせることで、1台のエアコンで全体を暖めることができる。



ません。

「工学は世の中のために、そして人々のためにある学問。エネルギーを増やさずに、人々が健康で快適に過ごせる居住環境を創出したい」と話す金田一准教授。



「工学は世の中のために、そして人々のためにある学問。エネルギーを増やさずに、人々が健康で快適に過ごせる居住環境を創出したい」と話す金田一准教授。

水には自然対流があり、ヒートポンプの排熱を土よりも効率よく逃がすことができる。金田一准教授は、調整池などの貯留水を熱源として利用する「未利用熱ヒートポンプ」の実用化を目指している。

特色ある研究施設

- HiSIM*研究センター
- ダイバーシティ研究センター
- 両生類研究センター
- トランスレーショナルリサーチセンター
- 防災・減災研究センター
- 脳・こころ・感性科学研究センター
- ゲノム編集イノベーションセンター
- デジタルものづくり教育研究センター
- AI・データイノベーション教育研究センター
- IDEC国際連携機構
- A-ESG科学技術研究センター
- Town & Gown未来イノベーション研究所

*HiSIM(Hiroshima-University STARC IGfET Model)は、広島大学が半導体理工学研究センター(STARC)と共同で開発した回路設計用トランジスタモデル

全国共同利用施設

放射光科学研究センター

光速に近い電子が電磁石によって進む方向を変える時に「放射光」が発生します。この光は強力で、しかもさまざまな波長を含むことから「夢の光」と呼ばれています。本センターの研究成果は『Nature』や『Science』などのトップジャーナルに掲載されています。





教育学部
大学院人間社会科学研究所 准教授

熊原 康博

KUMAHARA YASUHIRO

専門研究分野

自然地理学、変動地形学、防災教育



ブータンでの活断層調査風景。熊原准教授が指しているのは、露頭(崖)に現れた断層だ。

フィールドワークから 災害・地理・歴史を 自分事として再発見する。

私は、学生の頃から現在まで、ネパール・インド・ブータンにまたがるヒマラヤの活断層を対象に、いつ・どこで・どのぐらいの巨大地震が発生したのかについて、地形や地層の観察から明らかにしてきました。ブータンでは、JICA短期専門家として活断層分布図の作成を支援しています。また、2016年の熊本地震を引き起こした布田川断層をはじめ、全国各地の活断層についても、他大学の研究者とともに調査しています。

2018年7月に発生した西日本豪雨災害では、広島大学周辺をはじめ、各地で数多くの土石流が発生しました。発災直後から、学内の研究者や学生とともに、空中写真を用いた地形判読をもとに土石流の発生地点を明らかにし、その成果をいち早く公開しました。このような自然災害を後世に伝えるものとして水害碑があり、私たちは、災害前から広島県内の水害碑に着目し

て研究を行っていました。西日本豪雨災害をきっかけに私たちの研究が目ざされ、国土地理院の新しい地図記号「自然災害伝承碑」の制定へとつながったことから、国土地理院から感謝状をいただきました。

私が所属する教育学部社会系コースは、中学校の社会科教員や高等学校の地理歴史・公民の教員になることを希望する学生が入学してきます。今年度(2022年度)より「地理総合」が高等学校において必修科目になり、その中では「防災」と「フィールドワーク」が目玉になっています。防災で大事なのは、災害を「自分事」として考えることです。身近な地域の災害を正しく想定することが大切で、そのためには過去の災害を理解することが鍵となります。私の研究室では、現地での災害地形の調べ方や、実際の授業でどのように扱うかまで、トータルに研究を行います。地域の災害を意識した防災教育ビデオ製作(広島大学防災・減災研究センターと東広島市教育委員会との共同研究)に協力し、福山市立熊野小学校の防災教育を支援するなど、実際の教育現場との連携を心がけています。

一方、私は学生とともに、フィールドワークによる大学周辺の地理や歴史も調べています。その成果をまとめた書籍『西条地歴ウォーク』を

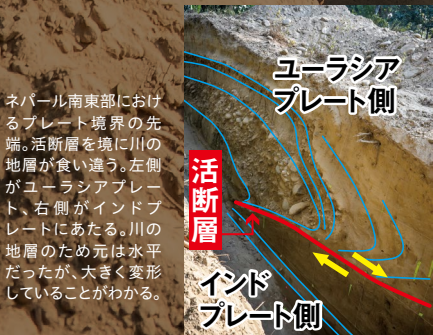


福山市熊野小学校での防災教育の様子(手前は水害碑)。熊原准教授らの水害碑研究は、石碑に関心を持つ学生が取り組んだ卒業研究から始まった。国土地理院地図に掲載されている自然災害伝承碑は、全国399市区町村1345基(2022年3月現在)に上る。

刊行しました。自分たちで調べた成果が一般の書店に並ぶのは、学生にとって自信となり知的な財産といえます。フィールドワークによって災害・地理・歴史に関する新しい発見を導き、その発見や意義をわかりやすく伝えられる教員や研究者をこれからも養成したいと思っています。



学生とともに刊行した『西条地歴ウォーク』と東広島市防災教育ビデオ。地元の地形や災害の歴史を知るとは、未来の災害への備えとなる。



ネパール南東部におけるプレート境界の先端。活断層を境に川の地層が食い違う。左側がユーラシアプレート、右側がインドプレートにあたる。川の地層のため元は水平だったが、大きく変形していることがわかる。

ユーラシア
プレート側

活断層

インド
プレート側

ネットワーク型研究拠点

広島大学FE^{*}・SDGsネットワーク拠点

Network for Education and Research on Peace and Sustainability

広島大学FE・SDGsネットワーク拠点(NERPS)は、本学に限った組織ではなく、広く世界に開かれたネットワーク拠点であり、次の3つの特徴を持つ教育研究拠点になることを目指しています。

- 1 国際通用性のある研究力に裏づけられた平和、地球環境、SDGsに関係する研究拠点
- 2 人文社会科学の研究者も参加する問題解決型教育研究拠点
- 3 個人、NGOs、企業、政府、国際機関など多様なアクターがグローバルに連携する教育研究拠点

1 | *FE: future earth (フューチャーアース)の略。地球環境研究に関わる科学者の国際的なネットワークです。



世界トップレベルの



SDGs17の目標のうち、「目標4(質の高い教育をみんなに)」、「目標16(平和と公正をすべての人に)」に優先的に取り組み、SDGs全目標に貢献するという姿勢をイメージしたデザインです。



イタリア刑法とフランス少年法のトップランナー 日本の刑事法を外国語で世界に向けて発信。



吉中教授は数年に渡り、中国政法大学において「日本の刑事法」という30時間を超える集中講義を行っている。同大学からは日本人初の国家法律援助研究院特聘研究員を授与された。日本における刑法研究の第一人者として、世界各地の大学・学生との教育研究に邁進している。



法学部
大学院人間社会科学研究所 教授

吉中 信人
YOSHINAKA NOBUHITO

専門研究分野

刑法、刑事訴訟法、刑事政策、
少年法、国際刑法、被害者学



小説などの文学作品に惹かれ、当初は文学部志望だったという吉中教授。作中で描かれる、人の生死に関わる極限的な状況と刑罰の関係に関心を持ち、法研究の世界へ進んだ。

法 学部では、日本の法学を学びます。日本で仕事や生活を行う者にとって、日本の法律を知ることが大切です。そこで、裁判官、検察官、弁護士などの法曹を目指そうとする方も多いでしょう。しかし世界の優れた法曹に出会ってみると、彼らが自国の法律だけでなく、外国法の知識も持ち、また外国語にも非常に堪能であることに気づかされます。

これまでの法学部での教育や研究は、外国の法制度を日本に紹介するだけの、一方通行的なものがほとんどでした。これは明治以来の訳読中心の外国語教育にも大きく影響されてきたもので、業界では「ヨコタテ」論文などと自嘲めいて語られてきました。横書きの外国論文を、縦書きの日本語に翻訳するだけで業績となる、という意味です。日本法を外国語で世界に紹介し、国際的に法理論をたたかわせるということは、残念ながら今でも十分に行われていませ

ん。もちろん、これには理由もあります。自然科学のように、どの国でも内容は同じで(数学や物理学が日本とアメリカで異なることはありませんね)、英語など共通言語が確立されている分野と異なり、法律は国によって多様で、しかも使用言語はその国の言語と決められています。最初からグローバルな土俵に上げられる分野とは違って、法学の場合、まずは母国語で自国の法律や法理論を理解して教育・研究を行い、その上で、外国語で、世界の議論に参加しなくてはなりません。つまり、法学分野で世界の一流を目指そうとするなら、日本語で教育・研究を行うと同時に、外国語でもそれを行う、「二刀流」が求められるのです。

幸い、私は、世界的に著名な研究者であった学部時代の恩師から外国語や外国法を勉強する重要性を教わり、大学院時代にはフランスとドイツに留学し、日本法が明治期から西洋法を

継受してきた歴史を学びながら、専門分野の刑法や少年法の解釈学を研究しました。広島大学に奉職後は、文部科学省の海外先進教育実践プログラムに採択され、ニュージーランド・オークランド大学で、特に英語でどう日本法を教育するかの方法論を研究しました。その後、世界中の大学に赴き、数えきれないほどの講演や講義を担当しています。

しかし、日本法の研究者が日本の学界で最先端でないなら、到底世界で戦えるはずもありません。日本の刑事法について全領域にわたって世界に向けてハイレベルな内容を伝えると同時に、国内では、イタリア刑法研究とフランス少年法研究においてトップランナーの一人であると自負しています。これは、ドイツやアメリカの法学研究が主流のわが国にあってユニークであると思います。この個性を活かし、広島大学から世界に飛躍する研究を志します。

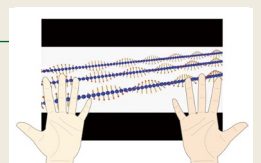
研究拠点の創出へ

自立型研究拠点

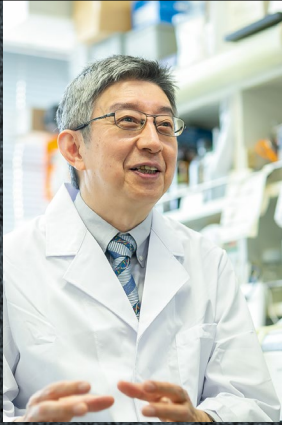
活発な研究活動を展開する研究拠点を支援し、さらなる発展を促すことで世界的研究拠点の継続的な創出を目指します。

- プレート収束域の物質科学研究拠点
- 広島大学医療経済研究拠点
- エネルギー超高度利用研究拠点
- 広島大学健康長寿研究拠点
- キラル国際研究拠点
- 極限宇宙研究拠点
- 基礎研究を畜産技術開発につなげる
トランスレーショナル型研究拠点 ー日本型(発)畜産・酪農技術開発センターー
- 創業・バイオマーカー拠点
- うつ病の革新的診断・治療法開発研究拠点
- 窒素循環エネルギーキャリア(Nキャリア)研究拠点
- 社会実装指向型 HiSENS拠点
- クロマチン動態数理研究拠点
- 肝臓・消化器研究拠点
- 再生医療研究拠点

右左の謎を解き明かす (キラル国際研究拠点)



右手と左手はよく似ているにもかかわらず、全く同じではありません。この違いをキラルと呼びます。右手系だけで作った磁石は普通の磁石と全く異なることが我々の研究で明らかになっています。このキラル磁石の問題は、生物の分子の問題や高エネルギー物理学の問題等とも共通性があることがわかりつつあります。これらの問題を基礎科学の目から解明しています。



医学部
大学院医系科学研究科 教授

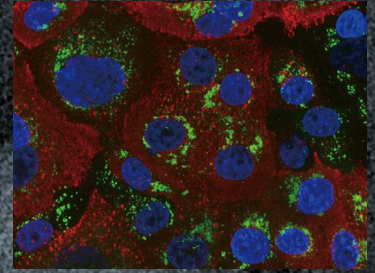
坂口 剛正

SAKAGUCHI TAKEMASA

専門研究分野

ウイルス学、増殖と病原性発現機構の研究

新型コロナウイルスに感染した細胞。青色の部分に細胞核、緑色が新型コロナウイルスのNsp3タンパク質、赤色がNタンパク質(細胞質に分布)だが、細胞を隔てる細胞膜が壊れて隣同士の細胞が融合している様子がわかる。



微生物は目に見えない小さな生き物です。中でもウイルスはとりわけ小さなもので、その本態は遺伝子です。細菌のように「細胞」ではなく、遺伝子であるDNAあるいはRNAが、ウイルスタンパク質などと結合した「物質」なのです。

ウイルスは、平均してだいたい100nm(1mmの1万分の1)の大きさしかありません。小さいので、遠心機を使用して濃縮しようとすると高速で回転させる必要があります。そのために超遠心機という特別な機器を使います。また、普通に目で見える顕微鏡(光学顕微鏡)では見ることができないので電子顕微鏡を使います。研究者が間違えて感染することのないように、バイオセーフティの取り決めに従って実験します。新型コロナウイルスを扱うときには、物理的封じ込めレベル3(P3, P=Physical Containment)の実験室で、ガウン、手袋を着用して実験します。P3実験室は、室内が常時、陰圧になっていて、病原体が部

屋の中に漏れても、外界には出ないようになっています。

新型コロナウイルスのパンデミックが起きて、感染してしまった人もおられるかもしれません。また、学校でマスクをしなければならなかったり、修学旅行や運動会といった行事が中止あるいは制限を受けたりして苦しい思いをしたのではないかと思います。

ウイルスを研究することは、治療薬やワクチンを作ってウイルスに対抗するために重要です。広島大学でも新たな薬の開発や既存のワクチンや薬の効果判定などを行っています。

また、ウイルスを道具として使うことも行われます。例えば、新型コロナウイルスに対するアストラゼネカ社のワクチンは、アデノウイルス(風邪のウイルスの一種)を改造して、新型コロナウイルスのスパイクタンパク質を作ると同時に、ヒトの体内で増殖しないように安全にしたものです。また、他の例では、分化した細胞に4つの遺伝子(山中ファクター)をウイルスを使って入れ

ると、発生が初期化されてiPS細胞になります。このようにウイルスを運び屋(ベクター)として使うわけです。

こうした応用の側面もありますが、一方でウイルス自体が興味深いものです。例えばヒトコロナウイルスOC43は、風邪の病原体として人類に蔓延しているウイルスの一つですが、19世紀末に世界的な大流行を引き起こし、100万人が死亡した「ロシアかぜ」との関連が指摘されています。これはウイルスの遺伝子系統樹を調べてわかったことですが、新型コロナウイルスもいずれ弱毒化して人類社会に定着する可能性を示唆しています。

ウイルスは細胞に感染して初めて増えることができます。細胞にどのように感染するかを研究することは、細胞の機能を研究することでもあります。また、動物個体に感染することを考えると、体内の臓器への感染の広がりや、免疫系の関与も研究することになります。ウイルスから研究が広がっていきます。

ウイルス研究から広がる世界—— 新型コロナ治療薬の開発にも貢献。

(背景写真)
新型コロナウイルスオミクロン株の電子顕微鏡写真。次々に新たな変異株が登場する新型コロナウイルスは、まるで意思を持って人間の対策や免疫をかいくぐっているかのように思えるが、変異の正体は子世代へのコピーミス。一本鎖のRNAをウイルズゲノムとして有するコロナウイルスはコピーミスが起きやすく、さまざまな変異株が生まれる中で、対策や免疫で淘汰されなかったタイプが残り、感染が拡大する。

非常に軽量のウイルスを取り出すための超遠心機。試料を入れた黒いチューブを超高回転させウイルス粒子を沈殿させて分離する。



世界トップレベルの研究拠点の創出へ

インキュベーション研究拠点

自立した世界的研究拠点へと成長する可能性のある研究拠点を選出し、重点支援を行います。

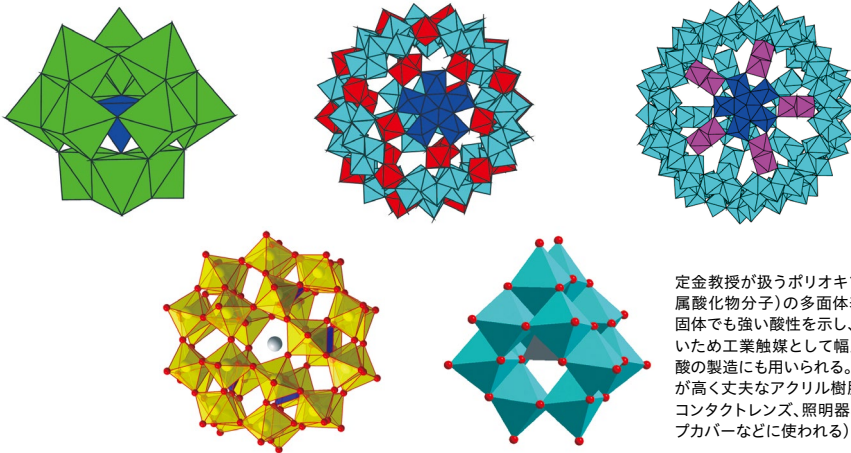
- ポリオキソメタレート科学国際研究拠点
- オルガネラ疾患研究拠点
- 都市—農村流域圏の健全循環創成(SATO NET創成)
- 次世代太陽電池研究拠点
- MBR拠点
- 「光」ドラッグデリバリー研究拠点
- 教育ビジョン研究センター
- 次世代を救う広大発Green Revolutionを創出する植物研究拠点
- スマートバイオセンシング融合研究拠点
- 日本食・発酵食品の革新的研究開発拠点—日本食の機能性開発センター—

次世代の教育をデザインする (教育ビジョン研究センター)

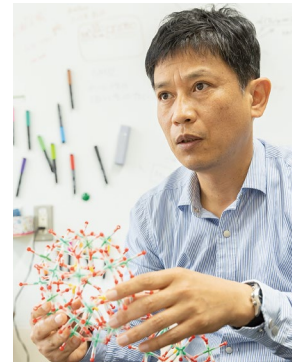
広島大学教育ビジョン研究センター(略称EVRI)は、社会変革・教育変革・知識生成・学びの権利を追究し、ヒロシマ発、EVRI発の「育てる」「学ぶ」を支える理論・政策・実践・環境を"By EVRI For Everyone"(すべての人のための教育の実現を目指す)の精神で提案し、教育デザインに関する研究・開発を推進していきます。



世の中の役に立つ 新しい金属酸化物分子に 出合う喜び。



定金教授が扱うポリオキソメタレート(POM:金属酸化物分子)の多面体表示。POMは液体でも固体でも強い酸性を示し、硫酸よりも酸性度が高いため工業触媒として幅広く使われ、メタクリル酸の製造にも用いられる。メタクリル酸は、透明度が高く丈夫なアクリル樹脂(水族館の透明水槽、コンタクトレンズ、照明器具、自動車のヘッドランプカバーなどに使われる)の原料として重要だ。



工学部
先進理工系科学研究科 教授

定金 正洋

SADAKANE MASAHIRO

専門研究分野

無機化学、金属酸化物、
触媒、ウイルス染色剤

高校の理科の授業で、金属の中には水や空気中の酸素と反応して酸化物を作るものが多いことを学んだ方も多いと思います。アルカリ土類金属から遷移金属といった多くの元素が金属酸化物を形成します。古代の土器やガラス製品への利用から金属精練の原料への応用まで、私たちの祖先は、生活を豊かにするために金属酸化物を使ってきました。

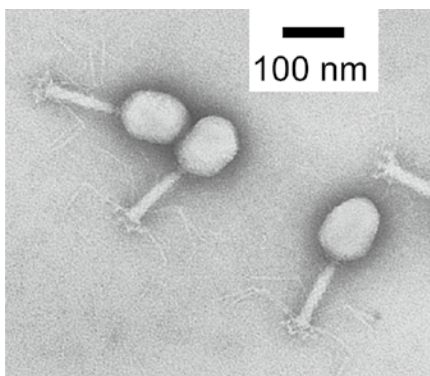
私は、タングステン(W)、モリブデン(Mo)やバ

ナジウム(V)といった遷移金属が作る酸化物分子に興味を持って研究を行っています。最も面白いと思っている点は、組み合わせる元素や合成条件を変えることで、さまざまな構造を持つものが合成できることです。球状、円盤型、サッカーボール型と、実に多彩な形の化合物ができます。新しい化合物を合成し、その構造を明らかにすることには時間と努力が必要ですが、ほれぼれするほど美しい構造を持つものに出会うことも多いです。さらに面白いところは、この美しい化合物が世の中の役に立つ機能を併せ持つという点です。金属酸化物分子は、強い酸性質を示したり、電子を授受する酸化還元性を示したりします。これらの特性により、現代生活に重要な化学物質を製造する触媒として利用することができます。

また、普通の光学顕微鏡では見えないウイルスを、電子顕微鏡を使って見るための染色剤と

しても利用することが可能です。これは、タングステン(W)やモリブデン(Mo)といった元素の重さを利用した応用です。最近では、私たちが合成した化合物を利用すると、新型コロナウイルスの写真をきれいに撮れることも明らかになりました。

化学を学べる学部は、理学部、工学部、教育学部など多岐にわたりますが、工学部の場合、目的は“具現化の探求”です。ウイルス、戦争、自然災害など、世の中には自分たちの力ではどうしようもないことが多くあります。その中で、限られた資源をより有効に利用して、社会からの要請や課題を解決するための具体的方策を科学的知識に基づいて検討し、実現するのが工学部です。化学を使って世の中の役に立ちたいという人はぜひ、工学部の化学で学んでほしいと思います。私の研究室では、海外の研究室とも多くの共同研究を行っており、研究室の学生は、海外の研究機関に留学する機会も多くあります。早くコロナが収束し、学生が研究留学へ出発する姿を見る日を心待ちにしています。



POMの化合物は重いので、ウイルスに付着させると、足などの細部まで鮮明な撮影が可能な電子顕微鏡用ウイルス染色剤としても応用できる。

キーワードで専門家を探せます!

研究者ガイドブック

広島大学にどんな分野の研究者がいるのか、キーワードや「ジャンル」・「SDGs」などから見つけることができます。高校生の皆さんもぜひご活用ください。

ジャンルから探す

“社会と暮らし”や“平和問題”などのジャンルから検索

SDGsから探す

SDGs17の目標から検索



[日本語版]

<https://www.guidebook.hiroshima-u.ac.jp/>



[英語版]

<https://www.guidebook.hiroshima-u.ac.jp/en>

学生の意欲に応える

学部教育

多彩な学部を擁し、幅広い教養と専門分野の知識を身につける

HiPROSPECTS®

広島大学独自の教育システム
「到達目標型教育プログラム」

ハイプロスペクツ ※HiPROSPECTS(Hiroshima University Program of Specified Education and Study)は広島大学の登録商標です。

興味・関心に合わせて学べる 3つのプログラムで編成

入学した学部・学科の「主専攻プログラム」、他の主専攻プログラムの概要も学習できる「副専攻プログラム」、特定分野の学習や資格取得を目指す「特定プログラム」を組み合わせ、自らの興味・関心に応じて学ぶことができます。

それぞれのプログラムで 到達すべき目標が見える

プログラムごとに卒業までに身につけておくべき知識や能力を到達目標として学生に明示し、定期的に到達度を確認します。目標を見据え、一人一人が着実に力をつけることができます。

主専攻プログラム

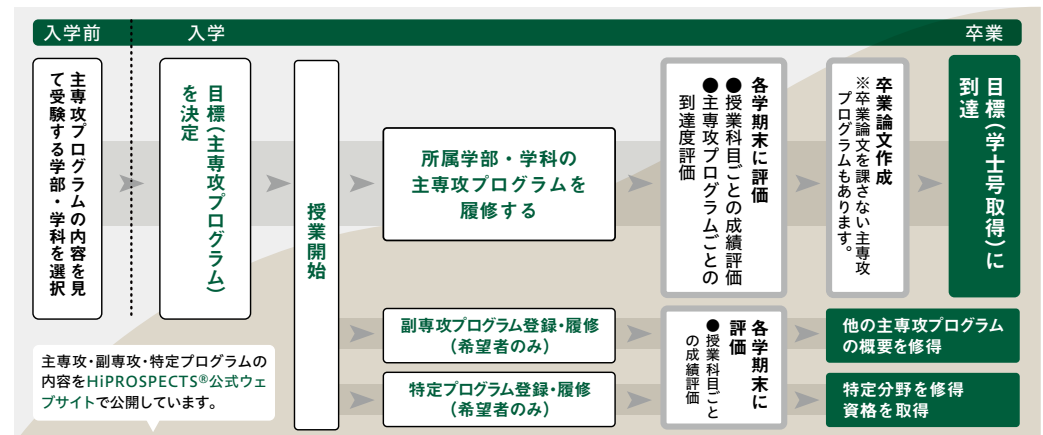
卒業時に学士号
を取得

副専攻プログラム

他の主専攻プログラム
を履修する

特定プログラム

特定分野の学習や
資格取得を目指す



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/prog>

TOEIC®L&R IPテスト

社会的・国際的に通用するスコアで英語力を把握

入学時と3年次以降(具体的な時期は所属により異なる)の2回、全学一斉に実施します。社会的、国際的に広く通用するスコアを使って、学生が自らの英語運用能力を確認することができます。本テストのスコアは本学英語教育のさらなる改善にも活用しています。

大学教育基礎科目

大学で知的活動を行うための能力を育む全学必修科目

4つの科目区分(平和科目・大学教育基礎科目・共通科目・基盤科目)からなる教養教育の中でも、大学教育基礎科目は全学必修。教養ゼミ、大学教育入門があり、大学における知的活動の基礎を身につけます。

- 総合科学部
- 文学部
- 教育学部
- 法学部
- 経済学部
- 理学部
- 医学部
- 歯学部
- 薬学部
- 工学部
- 生物生産学部
- 情報科学部
- 特別支援教育
特別専攻科

教育システム

大学院教育

学際的・融合的研究を通して、
異なる専門分野への理解と複合的な視点を備える

博士課程教育

- 人間社会科学研究科
- 先進理工系科学研究科
- 統合生命科学研究科
- 医系科学研究科

教育研究環境

世界トップレベルの先端的研究を目指す教員・施設

世界トップレベルの総合研究大学を目指し、特色と個性の光る基盤的・先端的研究を展開しています。各研究科には幅広い分野をカバーする研究室が設置され、学生たちは多彩で経験豊富な教員陣の下で最先端の研究に邁進しています。各研究科附属の研究施設とも緊密に連携し、専門性の高い教育・研究活動を行っています。

大学院共通科目

現代社会で活躍するための 基礎知識を獲得

広い視野と社会への関心や問題意識を養成し、それぞれの専門分野が「持続可能な発展を導く科学」としてどのような貢献が可能であるかの考察を深め、最近の社会システムの進展を正しく把握し、現代社会で活躍するための基本的な知識を身につけるために「大学院共通科目」を提供しています。

● 持続可能な発展科目

国際的目標である持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs) を理解し、持続可能な発展を導く科学を創出する能力および社会のさまざまな課題を解決する能力を身につけます。

● キャリア開発・データリテラシー科目

最近の社会システムの進展を知り、これからの時代に必須な知識を身につけ、現代社会の課題に具体的に取り組み、解決に必要な知識・技術を使うことができる能力を修得します。

卓越大学院プログラム

社会にイノベーションをもたらす 博士人材を育成

新たな知の創造と活用を主導し、次代を牽引する価値を創造するとともに、社会的課題の解決に挑戦して、社会にイノベーションをもたらすことができる博士人材を育成することを目的として、本学が持つ深い専門性と先端的知見、産学連携による人材育成を通して、新産業の創出を担う人材を養成します。

● ゲノム編集先端人材育成プログラム

(平成30年度 文部科学省採択)

研究科を横断する2コースによるゲノム編集を使いこなせる人材・ゲノム編集を産業に直結させる人材を育成

- ライフサイエンスコース (5年制)
- メディカルコース (4年制)

博士課程教育リーディングプログラム

グローバルに行動する、次代のリーダーを養成

従来の学問分野・研究領域の枠組みを超えて、新たな知を創造するグローバルリーダーを輩出することを目的とした研究科を横断する新たな学位プログラムです。本学が培ってきた深い専門性を基盤に、独創力、俯瞰力、行動力、問題解決能力を備えるための授業科目や、広島大学マインドを身につけるための共通科目群などを配置。独創的に課題に挑み、幅広い知識をもとに事象を俯瞰し、グローバルに行動する人材を養成します。

● 放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム

(平成23年度 文部科学省採択)

研究科を横断する3コースによる放射線災害復興専門家の養成

- 放射線災害医療コース (4年制)
- 放射線環境保全コース (5年制)
- 放射線社会復興コース (5年制)

● たおやかで平和な共生社会創生プログラム

(平成25年度 文部科学省採択)

研究科を横断する3コースによるオンサイト・リバーサイノベーションを推進するリーダーの養成

- 文化創生コース (5年制)
- 技術創生コース (5年制)
- 社会実装コース (5年制)

世界をキャン

ヨーロッパへ
137人
ヨーロッパから
48人

- イタリア
- ウズベキスタン
- 英国
- オランダ
- カザフスタン
- ギリシャ
- キルギス
- スウェーデン
- タジキスタン
- ドイツ
- フィンランド
- フランス
- ブルガリア
- ポーランド
- リトアニア
- ロシア
- スペイン
- ハンガリー
- スイス
- チェコ
- ラトビア
- マルタ

アフリカへ
4人
アフリカから
74人

- ウガンダ
- エジプト
- エチオピア
- ガーナ
- ガボン
- カメルーン
- ガンビア
- ギニアビサウ
- ケニア
- コートジボワール
- ザンビア
- ジブチ
- ジンバブエ
- セネガル
- チュニジア
- ナイジェリア
- ナミビア
- プルキナファソ
- ボツワナ
- マラウイ
- 南スーダン
- モーリシャス
- モザンビーク
- モロッコ
- ルワンダ
- レソト

中東へ
3人
中東から
36人

- アフガニスタン
- イエメン
- イスラエル
- イラク
- イラン
- オマーン
- クウェート
- サウジアラビア
- シリア
- トルコ

アジアへ
387人
アジアから
1,557人

- インド
- インドネシア
- 韓国
- カンボジア
- シンガポール
- スリランカ
- タイ
- 台湾
- 中国
- ネパール
- パキスタン
- バングラデシュ
- フィリピン
- ベトナム
- マレーシア
- ミャンマー
- モンゴル
- ラオス
- ブータン
- 香港

広大から世界へ

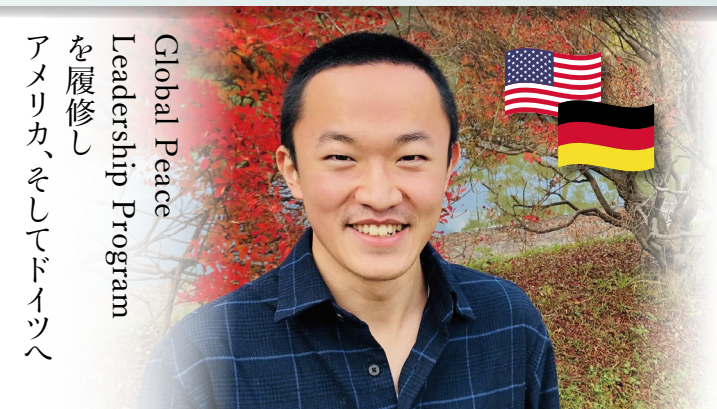
世界44カ国・地域へ845人を派遣(令和元年度実績)



「トビタテ！留学JAPAN」の
留学奨学金を受給し、
フィリピンでインターン経験

フィリピンのジェンダーギャップを学ぶために奨学金をいただき、8か月間留学しました。HUSAプログラムを通じてフィリピン大学で社会学などを学び、地方のネグロス島のNGOでもインターンをしました。私が海外で自由にやりたいことに挑戦できたのは、広島大学で出会えた教授、職員の皆さん、そして友人の後押しとサポートのおかげです。たくさんの応援団がいる環境の中で、ぜひ自分らしくいられる場所を見つけてください。

総合科学部国際共創学科 4年次生(令和4年3月卒業) 大森 楓



Global Peace
Leadership Program
を履修し
アメリカ、そしてドイツへ

国際的教養力を育む特定プログラム「Global Peace Leadership Program」で2年次にアメリカ、3年次にドイツへ留学しました。ドイツではビアフェスティバルで見知らぬ人と肩を組んで踊ったり、国連職員と親友になったり、鍵をなくして大家さんと大喧嘩したり…。留学先のあらゆる経験に未熟さを教えられ、努力を続けるよう背中を押されました。広島大学には可能性が詰まっています。合格のその先を見据えて、日々の勉強を頑張ってください。

総合科学部総合科学科 4年次生(令和4年3月卒業) 廣瀬 詠太郎

パスに学ぶ

広島大学は、世界をキャンパスとする国際的な教育・研究拠点として、世界各地の教育研究機関と交流協定を締結しています。世界中から多数の学生が広島大学に集い、また広島の世界から広く世界へ、多くの学生を派遣しています。

国際交流協定

(令和4年5月1日現在)

大学間

55カ国・地域 347機関と 391協定

部局間

51カ国・地域 366機関と 403協定

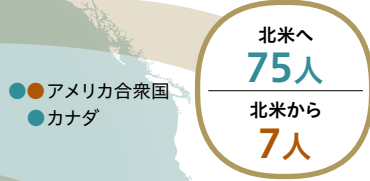


米国カリフォルニア大学バークレー校のキャロル・クリスト学長と大学間交流協定を締結(平成29年11月)

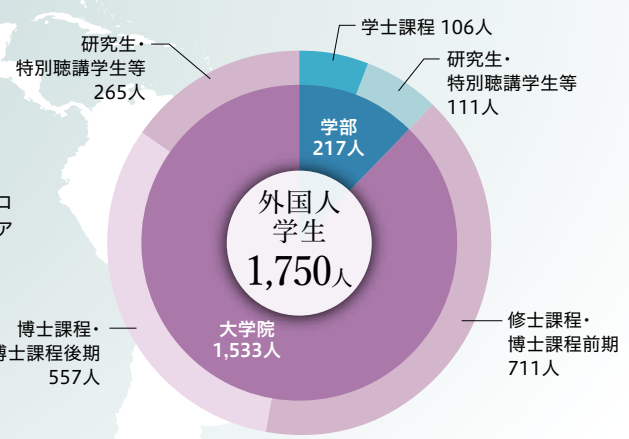
海外拠点

(令和4年5月1日現在)

15カ国・地域 23拠点



- オーストラリア
- ニュージーランド
- パプアニューギニア
- フィジー
- ウルグアイ
- エクアドル
- エルサルバドル
- コスタリカ
- コロンビア
- チリ
- ニカラグア
- ブラジル
- ペルー
- ホンジュラス
- メキシコ
- ボリビア
- パナマ



世界から広大へ

世界85カ国・地域から1,750人を受入(令和3年11月1日現在)

農村社会学の研究を志し入学
研究論文の執筆に専念し、
Web版科学誌への掲載かなう



たおやかプログラムと国際経済開発プログラムで農村社会学を中心に学んでいます。広島大学は私を研究者として大きく成長させてくれました。論文発表や学会参加などへの資金援助を受けて研究論文の執筆に専念した結果、Web版の科学誌への掲載がかないました。さまざまな国の留学生との交流機会も多く、たくさんの友人がいます。感謝の気持ちとともに広島大学や日本での思い出をいつまでも大切にしたいと思っています。

人間社会科学研究科 博士課程後期 人文社会科学専攻 2年次生
CLARISSE MENDOZA GONZALVO (フィリピン)

多様な国から学生が集う
多言語環境で生物学を研究
さまざまな文化も体験



私はギリシャ出身です。現在、統合生命科学研究科に所属し、生物学に関する研究を行っています。多様な国籍を持つ学生が集い、多言語を活用しながら素晴らしい提案や実験がどんどん生み出される。そんな優れた環境の中で研究ができることに感謝しています。また日本の文化に馴染むだけでなく、国際的な友人たちと一緒にさまざまな文化を味わっています。

統合生命科学研究科 博士課程前期 統合生命科学専攻 1年次生
PALLAS CHRISTOS (ギリシャ)

学部・研究科ごとに教育目的や目標に沿ったアドミッション・ポリシーを掲げ、一般選抜のほか、個々の意欲や個性を尊重した広島大学光り輝き入試などを実施します。

求める学生像／広島大学のアドミッション・ポリシー(学士課程)

広島大学は、次のような人の入学を期待します。

- 1 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
- 3 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
- 2 知の探究・創造・発展に意欲のある人
- 4 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科などでは、これらの人を受け入れるため、それぞれのディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能・思考力・判断力・表現力や、主体性を持ち多様な人々と協働しながら学習する態度と関連づけて明示し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

学部入試方式

高校生から社会人・中高年層まで、多くの人に広く門戸を開いています。

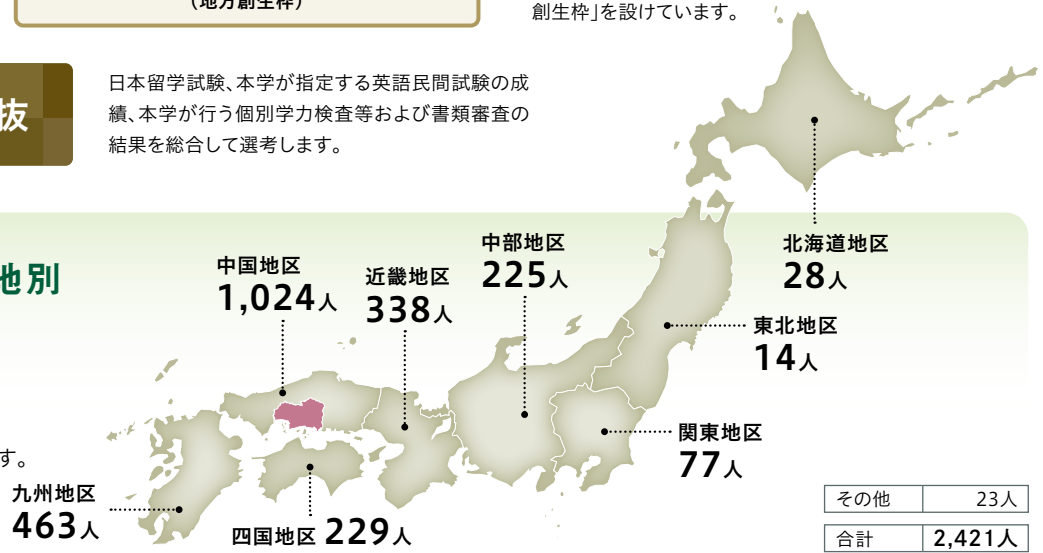


3 外国人留学生選抜

日本留学試験、本学が指定する英語民間試験の成績、本学が行う個別学力検査等および書類審査の結果を総合して選考します。

出身高等学校所在地別 学部入学者状況 (令和4年度)

全国各地から、確かな学力と豊かな個性を持った学生が集います。



国費・政府派遣等留学生を含みます。

修学・生活・進路・経済面において、学生のニーズに応える支援体制の充実を図り、学生一人一人が実りあるキャンパスライフを送るためのさまざまなアプローチを用意しています。

キャリア支援

学部生から大学院生、若手研究者に至るまで、一貫したキャリア支援を目指し、多様なサポート制度を設けています。

1年次生から活用できる進路・職業選択支援プログラム

- 学部1年生の必修科目「大学教育入門」での講義
- キャリアガイダンス(教養ゼミ)
- キャリア教育科目
- キャリア相談・就職相談
- インターンシップ
- 大学運営支援業務の紹介

就職活動準備中の学生への就活支援プログラム

- 就職ガイダンス、セミナー
- 就職支援ツアー
- 就職ハンドブック配布
- キャリア相談・就職相談
- 学生情報の森「もみじ」および「ホームページ」等による情報提供

若手研究人材養成支援プログラム

- キャリアおよび能力開発のためのプログラム提供
- 博士学生のためのキャリア相談・マッチング支援
- ITシステム「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)」による支援

グローバルキャリアデザインセンター

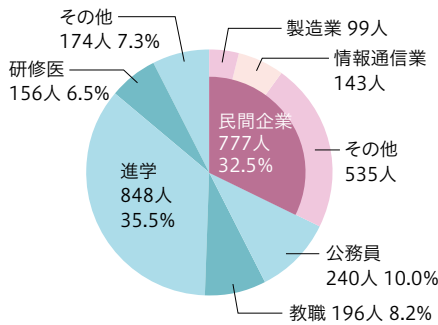
民間企業での人事・採用・教育・海外業務キャリアを持つ教員やキャリア相談員などのスタッフが、各学部・研究科などと連携を図りながら、留学生を含むすべての学生、若手研究者のキャリアデザインや就職活動を総合的にサポートします。



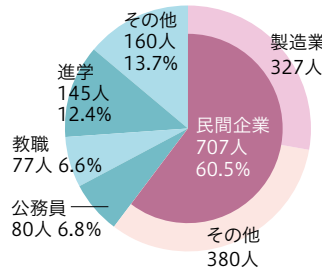
就職状況

(令和3年度 学部 就職者1,213人/大学院*就職者864人) ※修士課程、博士課程前期修了者

学部



大学院



主な就職先

● 企業

マイクロンメモリジャパン、マツダ、中国電力、NTTドコモ、広島銀行、西日本電信電話、日本生命保険、京セラ、パナソニック、中国電力ネットワーク、日本アイ・ピー・エム、日本電気、富士通、東京海上日動火災保険、楽天グループ、イズミ

● 公務員

広島市、広島県、財務省中国財務局、国土交通省、国税庁広島国税局、厚生労働省広島労働局、農林水産省、広島県警察

● 教員

広島県教育委員会、広島市教育委員会、兵庫県教育委員会、和歌山県教育委員会、愛媛県教育委員会、福岡県教育委員会

修学・生活支援

チューター制

学生一人一人を担当する教員(チューター)を学科・コースごとに複数配置し、入学時から卒業まで、学習や生活の悩みなど、大学生生活全般に関するサポートを行います。

教育学習支援センター

「教育・学習に関する相談窓口」を設置し、日頃の学修で悩んでいることや教養科目(英語・物理・化学・数学)に関する学習の方法などについて学生スタッフ(大学院生)が相談に応じています。その他、新入生の懇話会なども学生スタッフが企画しています。

ピアサポートルーム

学生による学生のための相談室です。専門のカウンセラーから指導を受けた学生が学生(ピア)の大学生活上の疑問や悩みについて秘密厳守でじっくりと話を聴きます。必要に応じて学内外の専門機関の紹介も行います。

アクセシビリティセンター

身体などに障害がある学生の修学サポート、アクセシビリティ(利用しやすさ、参加しやすさ)に関する助言、人材育成を行っています。平成18年より、「アクセシビリティリーダー育成プログラム」を日本で初めてスタート。令和3年度までに本学を含む全国23大学、4企業、2行政から2,834人のアクセシビリティリーダーが誕生しました。

保健管理センター

応急処置や内科医による診察・健康相談、精神科医による診察と相談、臨床心理士による心の相談を行います。

経済支援

■ 広島大学独自の制度

1. 学力が優秀でありながら、経済的理由により大学進学や修学が困難な人を支援するための制度

- 広島大学フェニックス奨学制度
- 広島大学光り輝く奨学制度

2. 成績優秀な大学院生に授業料支援を行う制度

- 広島大学エクセレント
スチューデントスカラシップ

■ 国の制度

(令和2年度から開始、主に日本人学部生を対象とした制度)

- 高等教育の修学支援新制度
(給付奨学金+入学料・授業料減免)

※各制度には、対象条件があります。

社会に開かれ、 地域と 共に発展 する大学へ

総合大学として
幅広い研究に
対応する

共同研究 | **384** 件
受託研究 | **345** 件

※令和3年度に新規で実施した件数です(研究費が発生していない案件を含みます)。

共同研究から生まれた商品

八朔銘菓 せとこまち

株式会社にしき堂

ハッサクにビタミンCや食物繊維が多く含まれることが調査で判明。ハッサクジャムを求肥(ぎゅうひ)で包み込み、上品な甘さとほのかな苦味がマッチした和菓子です。



研究者

平田 敏文 名誉教授
矢中 規之 教授
(大学院統合生命科学研究所)

各種支援事業を展開

ベンチャー ビジネス 創出支援

累計 **81** 社
(令和4年4月1日現在)

共同研究から生まれた商品

イータック抗菌化スプレーα

エーザイ株式会社

広島大学で考案されたEtak®(持続型抗菌成分イータック)を主成分とする抗菌化スプレーで、テーブル、衣類などへの使用によりウイルスや菌を寄せつけません。抗菌成分が対象物表面に固定されるため、抗菌作用が、スプレー直後だけでなく1週間持続します。さらに、この結合力は強いので、水拭きしても作用が続きます。



研究者 二川 浩樹 教授 (大学院医系科学研究科)

学内に企業と共同で
研究拠点を開設

共同研究講座

累計

34

講座

(令和4年4月1日現在)



人をアシストする先進技術

動かない手を、自在に動かせる 義手に変えていく

脳からの電気信号をコンピュータが瞬時に判断して、動作を手伝われる義手を作成中。3Dプリンタを活用し、制作期間とコストを圧縮。

研究者

辻 敏夫 教授
(大学院先進理工系科学研究科)

組織的に連携し、
研究力を高める

包括研究協定

91

件

(令和4年4月1日現在)



人をアシストする先進技術

人の特性に適した学び方を、 すぐ手の届く技術で実践的に提案する

学び方に人をはめ込むのではなく、人の特性に適した学び方を、誰にでも手の届く機器やソフトウェアを組み合わせることで実用的に提案。本学の特別支援教育実践センターで、全国の小中高大学生に対して具体的に提案、指導し、日常生活や学校への導入を後押し中。

研究者

氏間 和仁 准教授
(大学院人間社会科学研究所)

主な産学官 連携事業

「ものづくりのデジタル化」により
地域レベルでイノベーションを目指す

デジタルものづくり 教育研究センター

地域において喫緊の課題となっているものづくりのデジタル化に対応するため、モデルベースによる材料研究や制御・生産プロセスのスマート化などに係る研究開発と人材育成を幅広く推進するとともに、地域レベルでイノベーションを実現していく本格的な産学連携システムの構築を目指しています。

脳科学から感性を解き明かし、
Well-Being実現に貢献する

脳・こころ・感性科学研究センター (ムーンショット感性脳科学研究拠点)

昨今、メンタルヘルスは世界的な課題となっています。こころのメカニズム解明や、こころの安らぎや豊かさをもたらす技術への期待は、近年のコロナ禍やメタバース時代への流れの中でさらに高まっています。当センターは、海外を含めた他大学や企業、自治体等さまざまなステークホルダーとの共創活動により、脳-内受容感覚ネットワーク(BIN)解析による感性の脳メカニズム解明とそれに基づくウェアラブル感性可視化技術開発に取り組んでいます。この成果を活用した「ポジティブ感性最大化」「ネガティブ感性最小化」により、Well-Being社会の実現に貢献します。

バイオDXの産学共創でSDGs達成へ貢献する JST共創の場形成支援プログラム Bio-Digital Transformation (バイオDX)産学共創拠点

新型感染症、食料問題、カーボンゼロ等の社会課題を解決するために、生物機能を最大限引き出す「Bio-Digital Transformation (バイオDX)」をコンセプトにした産学共創を推進し、SDGs達成に貢献するバイオエコノミー社会を実現する、イノベーション・エコシステムを構築します。

気候変動で激甚化する
『相乗型豪雨災害』に挑む

防災・減災研究センター

平成30年7月豪雨災害では土石流や土砂・洪水氾濫が多発し、西日本を中心に200人を超える犠牲者を出し、住宅、水道、道路などにも甚大な被害をもたらしました。当センターでは、クラウドファンディングなどでも資金を集めながら、災害メカニズムの解明に取り組んでいます。行政、企業、地域住民とつながり、災害に強いこれからのまちづくりや防災を担う人材育成に貢献していきます。

共同研究から生まれた商品

マイフローラ

野村乳業株式会社

広島大学の研究をもとに開発した新しい“発酵食”です。生きたまま腸に届く植物乳酸菌発酵エキスが腸内フローラのバランスを安定させるので、1日1杯でおなかがスッキリします。

研究者

杉山 政則 名誉教授
(大学院医系科学研究科)



学内に企業と共同で 研究所を開設 外部機関研究所

2 研究所

(令和4年4月1日現在)

共同研究から生まれた商品

ショコラミル

有限会社石の三徳
有限会社井上石材

御影石を使った石臼のショコラミル。カカオ豆から自分好みのチョコレートが作れる、世界でも珍しい製品です。

研究者

佐藤 清隆 名誉教授
上野 聡 教授
(大学院統合生命科学研究所)



蓄積された学術的な知識・情報を提供し、産業界の発展を支援

- 技術相談
- 共同研究
- 研究協力会

技術課題の解決や将来の開発課題への共同研究の実施等の相談を受ける「産学連携総合問い合わせ窓口」を設けています。また、研究協力会を通して、地域産業界へのサービス強化に努めています。研修プログラム、研究助成、企業内講演会なども行っています。

共同研究から生まれた商品

アルタンNAハンドソープ

アルタン株式会社

カキタンニン(柿渋)の効果で手指を健やかに保つ手洗いせっけんです。きめ細かい泡で手のすみずみの汚れまでしっかり落とし、手指を清浄にします。

研究者

島本 整 教授
(大学院統合生命科学研究所)

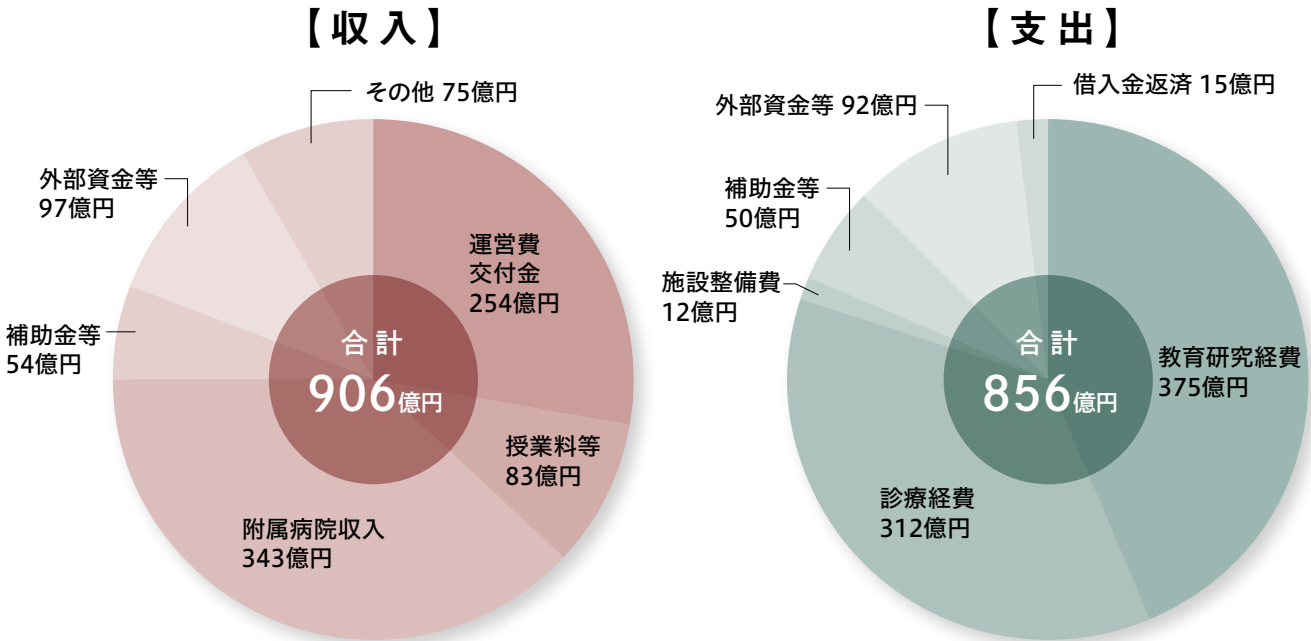
坂口 剛正 教授
(大学院医系科学研究科)



この他にも、食品・工業製品・医薬品など、多数の商品が誕生しています。

教育・研究活動のさらなる発展を見据え、国から交付される運営費交付金や授業料などを効率的に活用しています。また、各種基金を設立し、学生支援事業などに活用しています。

広島大学の収支状況(令和3年度)



※表示単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合があります。

基金

広島大学では、経済的な理由を抱える学力優秀者への修学支援や、外国人学生・日本人学生の留学支援などを目的に寄付金制度を設立し、各種事業を展開しています。法人・個人とも寄付金額に応じた税制上の優遇措置があります。また、一定額以上のご寄付をいただいた方のご厚意に対して、顕彰や記念品をご用意しています。

「広島大学が躍動し広島の地を活性化させる基金」

(広島大学75+75周年に向けて)による寄付募集を行っています。

白鳥学校創立以来、75年の前史を経て開学した広島大学は2024年、創立75周年の節目を迎えます。これに伴い、「広島大学が躍動し広島を活性化させる基金」(広島大学75+75周年に向けて)を設立し、広島にイノベーションを創出させる事業経費に充てるための寄付募集を行っています。従来の学生支援事業や国際交流事業に加えて社会貢献事業、教育研究環境整備事業、研究支援事業の支援も充実させていきます。

広島大学基金 (平成19年度創設)

世界トップ100の総合研究大学を目指し、「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」を育成するために、学生支援事業、研究支援事業を実施しています。

用途① 広島大学フェニックス奨学制度・広島大学光り輝く奨学制度

経済的理由で進学・修学継続が困難な学力優秀者に月額10万円を給付する、本学独自の奨学制度です。

採用者数
(平成20～令和4年度)
178人

用途② ^{プラス}STARTプログラム・START+プログラム

STARTプログラムでは海外経験の少ない学部1年次生を、START+プログラムでは学生のより自律的な学習を重視し学部2年次生、3年次生を対象に、海外研修に参加する学生の渡航費や滞在費の一部を支援します。

派遣者数
(平成22～令和3年度)
1,835人

用途③ 大学院学生のための国際学会発表支援

海外で行われる国際学会で発表する機会を増やすことにより、学生による研究活動の活性化を促進します。

派遣者数
(平成23～令和3年度)
1,867人

広島大学冠事業基金

(平成27年度創設)

ご寄付をいただいた方のご芳名などを冠して、世界をキャンパスとして展開するために留学生・日本人学生を支援する事業を実施しています。

用途① 外国人留学生への奨学金

外国人留学生を数多く受け入れ、グローバルキャンパスを実現するために、渡日前に奨学金の受給が決定する広島大学入学前奨学制度を設けています。

用途② 日本人学生の海外留学支援金

グローバルに活躍できる「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」を育成するために、日本人学生の海外留学の支援金制度です。

広島大学では、世界のトップ研究者による講演やディスカッション、さまざまな分野で活躍中のリーダーによる講義など、学生の意欲を刺激する場を多彩に設けています。

広島大学から世界へ ～世界のトップ研究者に聞く～

ノーベル賞受賞者を中心に世界の最先端を行く研究者をお招きし、講演やディスカッションを継続的に開催しています。未来の科学者を目指す学生たちにとって、世界を驚かせた発見や研究を間近に体感できる貴重な機会となっています。

 <p>●第1回「知のフォーラム」(2016年3月7日) ジョン・ガードン 博士 英国ケンブリッジ大学ウエルカムトラスト英国癌研究基金 ガードン研究所教授</p> <p>2012年 ノーベル 生理学・医学賞</p>	 <p>●広島大学情報科学部・総合科学部国際共創学科 設置記念講演会(2018年5月16日) 大隅 良典 博士 東京工業大学科学技術創成研究院名誉教授</p> <p>2016年 ノーベル 生理学・医学賞</p>
 <p>●第1回「知のフォーラム」(2016年3月7日) 山中伸弥 博士 京都大学IPS細胞研究所長</p> <p>2012年 ノーベル 生理学・医学賞</p>	 <p>●第4回「知のフォーラム」(2019年3月11日) 天野 浩 博士 名古屋大学未来材料・システム研究所教授</p> <p>2014年 ノーベル 物理学賞</p>
 <p>●第2回「知のフォーラム」(2016年11月29日) 梶田隆章 博士 東京大学宇宙線研究所長・東京大学特別名誉教授</p> <p>2015年 ノーベル 物理学賞</p>	 <p>●広島大学大学院統合生命科学研究所・大学院医系 科学研究科設置記念講演会(2019年7月20日) 本庶 佑 博士 京都大学高等研究院副院長・特別教授</p> <p>2018年 ノーベル 生理学・医学賞</p>
 <p>●第3回「知のフォーラム」(2017年4月5日) ●知のフォーラム in Tokyo(2019年1月9日) ポール・ナース 博士 英国フランス・クリック研究所長 Source: Fiona Hanson / AP Images</p> <p>2001年 ノーベル 生理学・医学賞</p>	 <p>●広島大学大学院人間社会科学研究所・大学院先進 理工系科学研究科設置記念講演会(2020年7月2日) 吉野 彰 博士 旭化成株式会社名誉フェロー</p> <p>2019年 ノーベル 化学賞</p>
<p>●第86回広島大学講演会(2018年3月27日) ムハマド・ユヌス 博士 グラミン銀行(バングラデシュ)創立者</p> <p>2006年 ノーベル 平和賞</p>	 <p>●第5回「知のフォーラム」(2021年9月25日) ハーベイ・オルター 博士 アメリカ国立衛生研究所名誉研究員 © Nobel Prize Outreach, Photo: Joy Asico</p> <p>2020年 ノーベル 生理学・医学賞</p>

世界に羽ばたく。教養の力 ～世界で活躍するリーダーに学ぶ～

教養教育の一環としてスポーツ・芸術・科学・ビジネスなど各界で活躍中のリーダーを講師としてお招きし、学部新入生を主な対象とする講義を開講しています。各界のトップに立って活躍する講師たちの視点や歩みに触れ、大学生活の目標や将来の夢を考えるスペシャル講義です。

《 2017～2022年度講師 》

 <p>五百旗頭 真氏 兵庫県立大学 理事長</p>	 <p>楠 雄治氏 楽天証券株式会社 代表取締役社長 広島大学文学部卒業</p>	 <p>不破 亨氏 湧永製薬株式会社 前取締役副会長</p>
 <p>池谷 裕二氏 東京大学 大学院薬学系研究科 教授</p>	 <p>小林 宏之氏 危機管理専門家・航空評論家 (元日本航空機長)</p>	 <p>堀川 恵子氏 ファンフィクション作家 広島大学総合科学部卒業 Keiko Horikawa©MAL</p>
 <p>池田 晃治氏 広島銀行 代表取締役会長</p>	 <p>高岡 浩三氏 ネスレ日本株式会社 代表取締役社長兼CEO</p>	 <p>前川 正雄氏 株式会社前川製作所 顧問</p>
 <p>伊東 豊雄氏 建築家</p>	 <p>佃 和夫氏 三菱重工工業株式会社 相談役</p>	 <p>松井 一實氏 広島市長</p>
 <p>井上 康生氏 全日本柔道男子 監督</p>	 <p>中丸 三千繪氏 オペラ歌手 (マリア・カラス・コンクール優勝)</p>	 <p>モーリー・ロバートソン氏 国際ジャーナリスト</p>
 <p>上田 宗岡氏 茶道上田宗箇流 家元</p>	 <p>二宮 清純氏 スポーツジャーナリスト</p>	 <p>茂木 健一郎氏 脳科学者</p>
 <p>小山田 浩子氏 小説家(第150回芥川賞受賞) 広島大学文学部卒業</p>	 <p>野村 謙二郎氏 野球評論家 広島東洋カープ 元監督</p>	 <p>矢野 博丈氏 株式会社大創産業 会長</p>
 <p>金丸 恭文氏 フューチャー株式会社 代表取締役会長兼社長 グループCEO</p>	 <p>弘兼 憲史氏 漫画家</p>	 <p>山極 壽一氏 総合地球環境学研究所 所長 京都大学 前総長</p>
 <p>川淵 三郎氏 日本サッカー協会キャプテン(相談役) Jリーグ 初代チェアマン</p>	 <p>深山 英樹氏 広島商工会議所 会頭 広島ガス株式会社 相談役・名誉会長</p>	 <p>山坂 哲郎氏 株式会社バレルコム 代表取締役 広島大学教育学部卒業</p>
		 <p>湯崎 英彦氏 広島県知事</p>

(五十音順、所属先、役職名等は、講義日時点のものです。)

広島大学が擁する東広島・霞・東千田の3キャンパスには、学部棟・研究科棟の他に、5つの附属図書館をはじめ、さまざまな実験・研究施設や文化・スポーツ施設が揃い、第一線の教育・研究活動が展開されています。

東広島キャンパス 東広島市

総合科学部
 文学部
 教育学部
 経済学部
 理学部
 工学部
 生物生産学部
 情報科学部

約250万㎡もの広さを持つ東広島キャンパスは、広島県の中央部に位置する東広島市にあります。総合科学部をはじめ、8つの学部と3つの大学院が設置され、広島大学の中心となるキャンパスです。



霞キャンパス 広島市

医学部
 歯学部
 薬学部

広島市内にある霞キャンパスは、医学部、歯学部、薬学部、大学院医系科学研究科が設置されています。敷地内に広島大学病院や研究施設なども併設され、最先端医療の教育・研究・臨床の情報発信拠点としての役割を担っています。

最先端医療教育・
 研究・臨床の
 情報発信拠点



東千田キャンパス 広島市

法学部 昼間コース
 法学部 夜間主コース
 経済学部 夜間主コース

東千田キャンパスは広島市内にあり、東広島市への統合移転前に、広島大学が設置されていた場所の一部にあたります。法学部(昼間コース・夜間主コース)・経済学部(夜間主コース)の授業を実施しています。

広島大学の
 歴史が息づく
 学びの拠点





フェニックス国際センター MIRAI CREA(ミライ クリエ)

〈東広島キャンパス〉

「緑で紡ぐ交流の丘」をコンセプトに、持続可能社会を体現するシンボリックな外観デザインで2021(令和3)年10月に開館しました。開放的な多目的スペースやコミュニティキッチン、カフェ、会議室などがあり、3階以上の宿舍スペースには交流ラウンジなどを配置。7階にはトップクラスの研究者用の居室も整備しています。多様な人々との交流と知識の循環、海外のトップ研究者や優れた留学生への安全で快適な居住空間の提供など複合的な機能を持ち、国際的研究拠点東広島の形成に向けた「知の拠点」の役割を果たします。



福山通運 小丸賑わいパビリオン

〈東広島キャンパス〉

学生のための多目的施設として、2019(令和元)年に完成。広島県産木材を用いた室内は、学生の起業活動や集会、自習など、さまざまな用途に活用できます。福山通運株式会社および公益財団法人渋谷谷英会の寄贈で、ヤマネホールディングス株式会社が施工しました。

図書館

広島大学図書館は5館で構成され、総蔵書数は約344万冊と、全国有数の規模を誇ります。パソコンからの指示によって本を自動的に取り出せる「自動書庫」も備えています。また江戸時代から現在までの教科書コレクションをはじめ、数多くの貴重な資料を所蔵しています。

施設概要(令和4年現在)

図書館名・所在地	面積	閲覧座席数	蔵書冊数	主な蔵書
中央図書館	16,053㎡	992席	約229万冊	人文・社会科学、教育学、自然科学系の図書・雑誌
東図書館	1,745㎡	29席	約25万冊	自然科学系(主に工学、生物学)の図書・雑誌
西図書館	6,102㎡	882席	約64万冊	全科の教養、学習参考図書・雑誌、自然科学系の図書
霞図書館	2,382㎡	385席	約19万冊	医学・歯学・薬学・保健学系の図書・雑誌
東千田図書館	685㎡	81席	約7万冊	法学、経済学の図書・雑誌



中央図書館(東広島キャンパス)



西図書館(東広島キャンパス)



東図書館(東広島キャンパス)



霞図書館(霞キャンパス)



東千田図書館(東千田キャンパス)

データベース/サービス

新聞記事や雑誌記事検索などの各種データベースをはじめ、映画や音楽、語学学習用ソフトなどの視聴覚資料が利用できます。また学習や研究に必要な資料・情報などの入手を、図書館スタッフがサポートします。

ライティングセンター

授業の課題やレポートなど、文章の書き方で困った学生の相談に対応しています。文章指導の専門的な研修を受けた大学院生のチューターが、対話やブレインストーミングを通して、より分かりやすい文章を作成できるようにサポート。英語論文の相談も受け付けています。



学修支援スペースBIBLA(ビブラ)

グループワークやディスカッション、プレゼンテーションの練習ができるスペースや、インターネット(Wi-Fi)を使って自習ができるスペースなどがあります。自由に使える移動式のホワイトボードや図書資料を広げてもゆったり使える書斎のようなデスクが人気です。また霞図書館のBIBLAは霞キャンパスの学生に限り24時間利用できます。

特別コレクション

中央図書館には、特別コレクションとして個人文庫、特別集書、大型コレクション、寄託資料等の貴重な文献を収蔵しています。これらの一部はデジタルコレクションとして電子化して公開しています。



福沢諭吉「学問のすすめ」
1872(明治5)年



マルクス「資本論」
第1巻初版本



詳しい情報はこちらから! <https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/>

日本語版

<https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/>

英語版

<https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/?lang=english>



サタケメモリアルホール 〈東広島キャンパス〉

大学創立50周年を記念して建設されました。グランドピアノをイメージした外観が美しいホールです。学会などの学術交流をはじめ、音楽や演劇などの芸術活動、地域の方々との交流など、多目的に利用されています。この建物は、株式会社サタケをはじめ同窓生や企業などの寄付により設置されました。



学士会館 〈東広島キャンパス〉

学術交流の促進を通して本学における教育研究の発展に資するとともに、本学と地域の方々との学術・文化交流や、本学の構成員および同窓生の親睦・交流に寄与することを目的として設置されました。レストランや会議室、レセプションホール、宿泊施設を備えています。



総合博物館 〈東広島キャンパス〉

広島大学総合博物館は、本館を中心にキャンパス内に点在するサテライト館とそれらをつなぐ「発見の小径(東広島キャンパスの広大な敷地を利用した自然散策道)」で構成した、キャンパスまるごと博物館です。常設展示の他に、企画展やフィールドナビ(野外観察会)などのイベントも開催しています。

本館

広島大学の紹介や、貴重な化石・剥製、地域の環境や文化に関わる資料を展示する総合博物館の中心施設で、インフォメーションセンターの役割も担っています。



サテライト館

各学部やセンターの専門的な研究内容を展示・紹介しています。埋蔵文化財調査部門・生物生産学部・理学部・文学部・中央図書館・両生類研究センターの6カ所にあります。



発見の小径

四季折々の自然の移り変わりを楽しむとともに、キャンパス内に生息する絶滅危惧種を含む多様な生物や、先史時代以降の多数の遺跡を見ることができます。

東千田未来創生センター 〈東千田キャンパス〉



「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」として法学部昼間コース等の学生への教育を行うとともに、大学間・産業界・自治体等との連携による教育・研究プロジェクト事業を実施することを目的としています。

リーガル・サービス・センター 〈東千田キャンパス〉



大学院人間社会科学研究所附属リーガル・サービス・センターは、法科大学院の社会貢献の機能を担う部門として2005(平成17)年に開設し、民事事件の無料法律相談を毎週1回行っています。

医学資料館 〈霞キャンパス〉



戦時中に、広島陸軍兵器補給廠(ほきゅうしょう)の兵器庫として使用されていた旧医学資料館を1999(平成11)年に解体後、ほぼ同じデザインで再建しました。現在の建物には、被爆当時のレンガや石の一部が再利用され、被爆建物に指定されています。

病院 〈霞キャンパス〉

広島大学病院は、「全人的医療の実践」「優れた医療人の育成」「新しい医療の探求」を理念に掲げ、中国・四国地域の中核医療機関として、急速な進歩を続ける医学に対応する先進的な医療を提供しています。



地元プロチームとの連携

広島東洋カープ、サンフレッチェ広島、Jサンダース広島など、プロスポーツチームの拠点となっている地域性を生かし、これらのチームと積極的に連携しています。新入団選手の体力測定や選手の日常的な健康管理指導などを通して、競技パフォーマンスの向上に貢献しています。



新型コロナウイルスへの対応

診察面では、最重症患者用に8床を設け、ECMO(エクモ)も使って治療を行い、また、感染拡大時には、中等症患者用に28床を設け、受入延べ総人数(患者数×日数)は、2千人を超えるなど、病院を挙げて治療にあたっています。ワクチン接種では、国が始めた職域接種にいち早く参加を表明、学生、教職員への接種にとどまらず、東広島市との連携、企業の職域接種への対応、歯科医師の派遣のほか、広島市が実施する大規模集団接種会場の運営を請け負うなど積極的に協力し、10万回を超えるワクチン接種を実施しました。

詳しい情報はこちらから!



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/>



学部学生 **10,603**人

大学院学生 **4,463**人

教職員数 **3,568**人

学生 **4.2**人
あたりに1人

令和3年度 博士学位授与数 **371**人

THE大学インパクトランキング 2022
総合スコア 国内3位
SDGs11項目で 国内5位以内

国内 **3**位

学部卒業生数 **146,622**人

累計

広島大学図書館
年間入館者数 **約59**万人

開館日
1日あたり
2,105人

広島大学図書館蔵書数
学生1人あたり
約**228**冊

約**344**万冊

東広島キャンパス
敷地面積 **約249**万m²

広島市民球場
(マツダスタジアム)
49個分

数字で見る
広島大学

(令和4年5月1日現在)

沿革

広島大学は、日本で最も多くの前身校(9校)を持つ大学です。広島師範学校(白鳥学校として明治7年創設)、広島女子高等師範学校(広島高等女学校として明治20年創設)、広島高等師範学校(明治35年創設)、広島工業専門学校(広島高等工業学校として大正9年創設)、広島青年師範学校(広島県実業補習学校教員養成所として大正11年創設)、広島高等学校(大正12年創設)、広島文理科大学(昭和4年創設)の7校を包括し、広島市立工業専門学校(昭和20年4月創設)を併合して新制広島大学は誕生しました。昭和28年には、新制広島医科大学(広島県立医学専門学校として昭和20年8月創設)を併合しました。

1874 (明治7)年～
●前身諸学校の創設



1945 (昭和20)年
●広島市に原子爆弾投下



1949 (昭和24)年
●新制国立大学の1つとして、
広島大学創設
(6学部・4分校・1研究所)

1950 (昭和25)年
●広島大学開学式
●初代学長の森戸辰男が
広島大学を「自由で平和な
一つの大学」にすることを表明

1953 (昭和28)年
●県立広島医科大学を併合
●大学院を設置(3研究科)



1956 (昭和31)年
●広島大学学章を制定

1957 (昭和32)年
●広島大学歌を制定

1972 (昭和47)年
●評議会が統合移転を決定

1982 (昭和57)年
●東広島キャンパス開校



1995 (平成7)年
●統合移転完了

1999 (平成11)年
●創立50周年

2002 (平成14)年
●中国・北京に初の海外拠点を設置



2004 (平成16)年
●国立大学法人広島大学発足

2006 (平成18)年
●到達目標型教育プログラムを導入

2010 (平成22)年
●学生プラザを創設

2013 (平成25)年
●病院新診療棟開院

2016 (平成28)年
●東千田未来創生センターを創設



2018 (平成30)年
●情報科学部を設置

2019 (平成31・令和元)年
●大学院統合生命科学研究科、
医系科学研究科を設置
●創立70周年

2020 (令和2)年
●大学院人間社会科学研究科、
先進理工系科学研究科を設置

2021 (令和3)年
●フェニックス国際センター
MIRAI CREA(ミライクリエ)開館

2022 (令和4)年
●アリゾナ州立大学サンダーバード
グローバル経営大学院
広島大学グローバル校開校

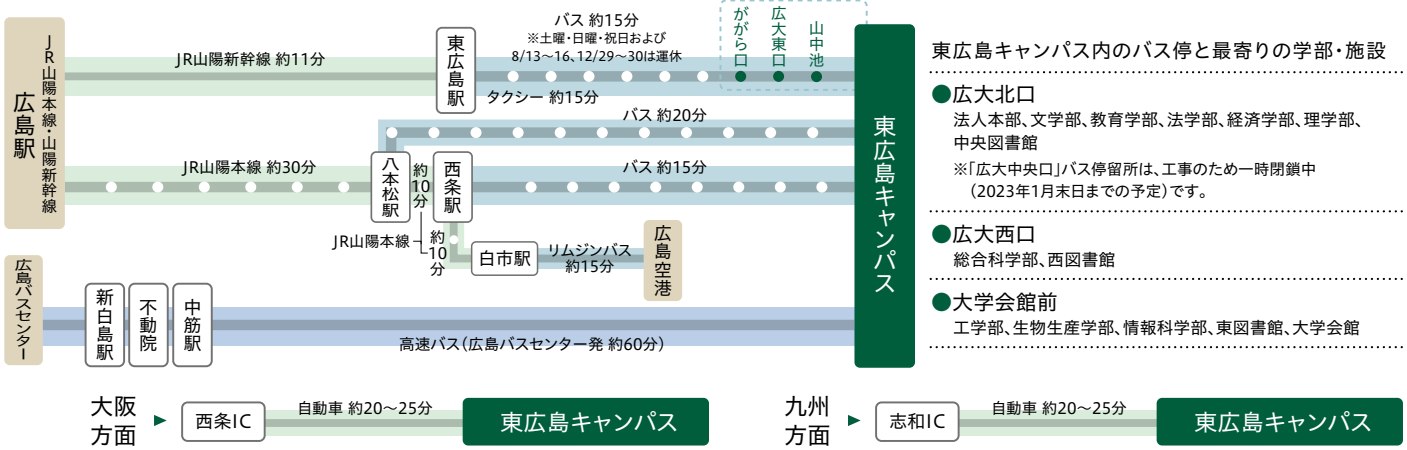
立地・アクセス

平和を希求する歴史的背景を持つ広島県。美しい瀬戸内海と豊かな緑に囲まれたキャンパスで、学生たちは伸びやかに自らの学びを追求しています。

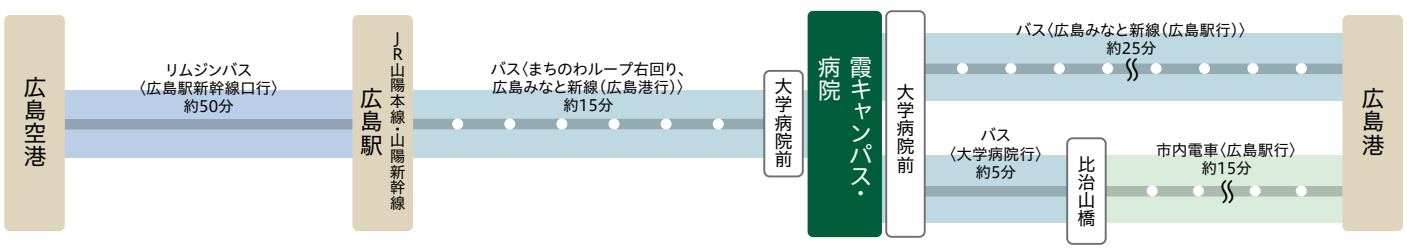


詳しい情報はこちらから!
[広島大学ウェブサイト](#)
[トップページ](#) ▶ [交通アクセス](#)

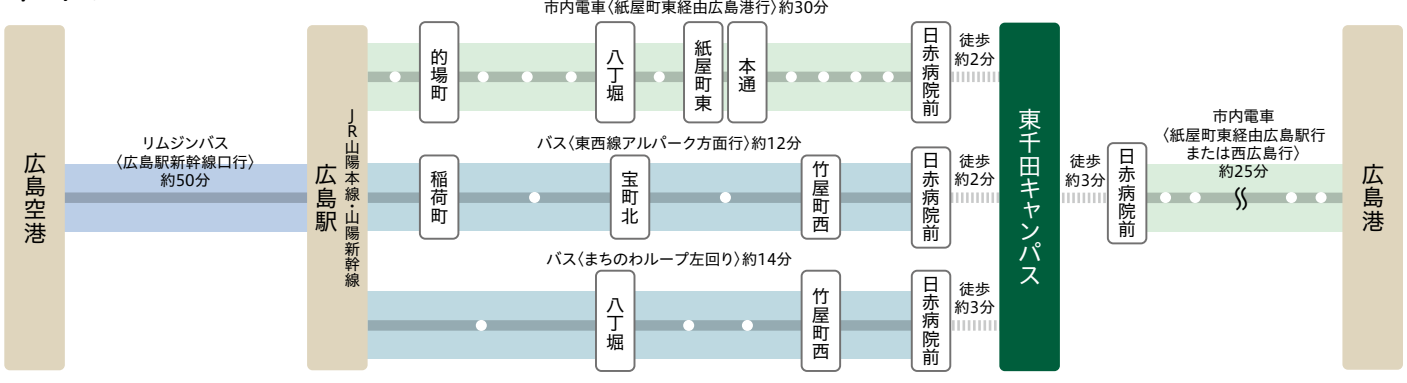
東広島キャンパス



霞キャンパス・病院



東千田キャンパス



100年後にも 世界で光り輝く 大学へ

UNIVERSITY OF WORLD-WIDE REPUTE AND SPLENDOR
FOR YEARS INTO THE FUTURE



広島大学
マスコットキャラクター
「ひろてぃー®」



広島大学



TOP GLOBAL
UNIVERSITY JAPAN



HIROSHIMA UNIVERSITY
The Program for Promoting the Academic Standard of Hiroshima University

広島大学広報室

〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号 TEL.082-424-3701 FAX.082-424-6040

E-mail koho@office.hiroshima-u.ac.jp

ウェブサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp>



このパンフレットは環境に優しい
「植物油インキ」を使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。